

西脇市 子ども・子育て支援新制度における  
ニーズ調査

【結果報告書】

平成 26 年 2 月

西脇市

# 目 次

---

I. 調査の概要 .....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査概要 .....	1
3 報告書の見方 .....	1
II. 調査結果（小学校入学までの子ども調査・小学生調査） .....	2
1 お子さんご家族の状況について .....	2
2 子どもの育ちをめぐる環境について .....	5
3 幼稚園・保育所等の利用状況（小学校入学までの子ども） .....	9
4 地域の子育て支援事業の利用状況について（小学校入学までの子ども） .....	14
5 休日の教育・保育事業の利用希望について（小学校入学までの子ども） .....	19
6 病気の際の対応について .....	22
7 一時預かり等の保育サービスの利用について .....	28
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について .....	35
9 保護者の就労状況について（小学校入学までの子どものみ） .....	42
10 子育てと仕事の両立支援について（小学校入学までの子ども） .....	48
11 子育て支援策について（小学校入学までの子ども） .....	54
12 生活環境の整備や子どもの安全の確保（小学生） .....	57

# I. 調査の概要

---

## 1 調査の目的

本調査は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定資料として、保育ニーズや西脇市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、保護者の意向調査（アンケート調査）として実施しました。

## 2 調査概要

- 調査地域：西脇市全域
- 調査対象者：西脇市内在住の「小学校入学までの子ども」をお持ちの世帯・保護者  
西脇市内在住の「小学生」をお持ちの世帯・保護者
- 調査期間：平成25年11月29日（金）～平成25年12月18日（水）
- 調査方法：郵送による配付・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
小学校入学までの 子ども用	1,523	748	49.1%
小学生用	1,477	702	47.5%
合計	3,000	1,450	48.3%

## 3 報告書の見方

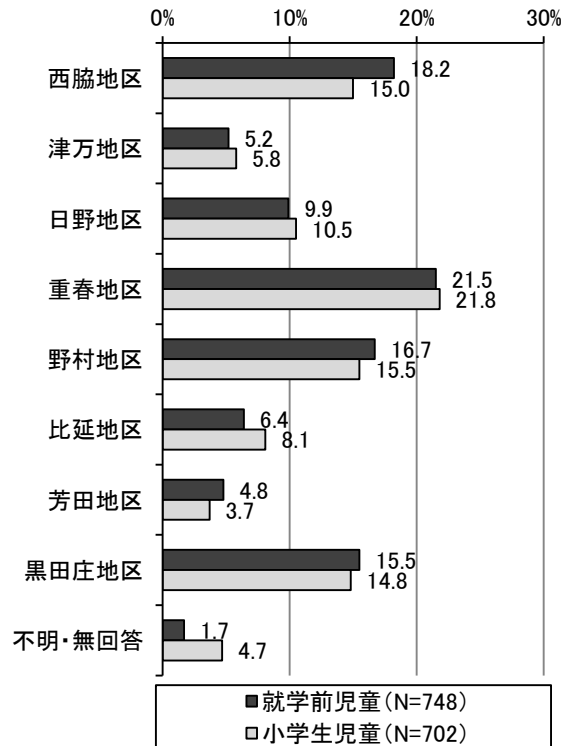
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

## Ⅱ. 調査結果 (小学校入学までの子ども調査・小学生調査)

### 1 お子さんご家族の状況について

#### (1) 居住地区〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問1〕

居住地区についてみると、「重春地区」が、小学校入学までの子どもで21.5%、小学生で21.8%と最も高くなっています。



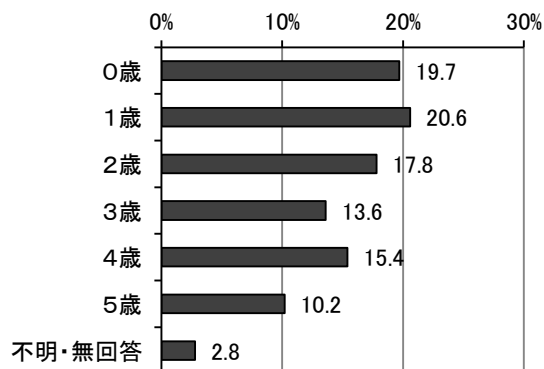
#### (2) 対象の子どもの年齢と学年 (平成25年4月1日現在)〈数量回答〉

〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問2〕

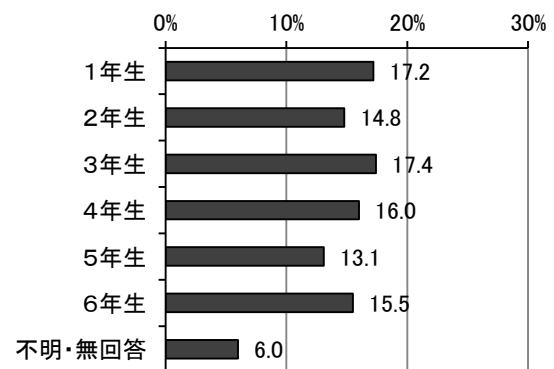
小学校入学までの子どもについてみると、0歳と1歳が20%近くと、割合が高くなっています。

小学生についてみると、1年生と3年生が17%を超えており、割合が高くなっています。

就学前児童 (N=748)



小学生児童 (N=702)

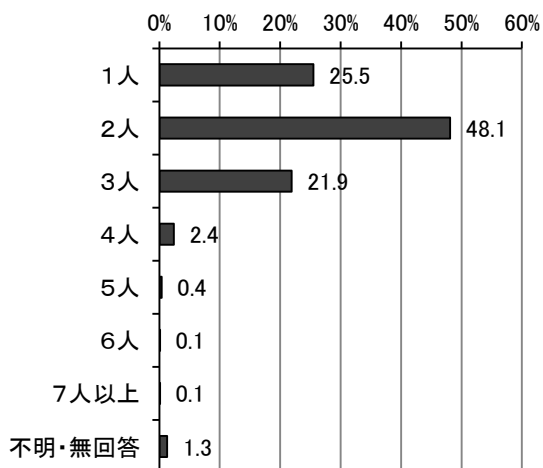


### (3) 子どもの人数〈数量回答〉〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問3〕

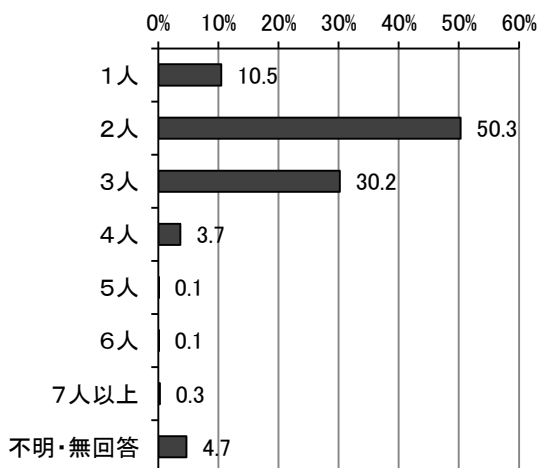
子どもの人数についてみると、「2人」が小学校入学までの子どもで 48.1%、小学生で 50.3%と最も高く、次いで、小学校入学までの子どもでは「1人」が 25.5%、小学生では「3人」が 30.2%となっています。

子どもが2人以上いる場合の末子の年齢についてみると、小学校入学までの子どもでは「0歳」から「2歳」までが 15%以上、小学生では「7歳」が多く、12.1%となっています。

就学前児童(N=748)

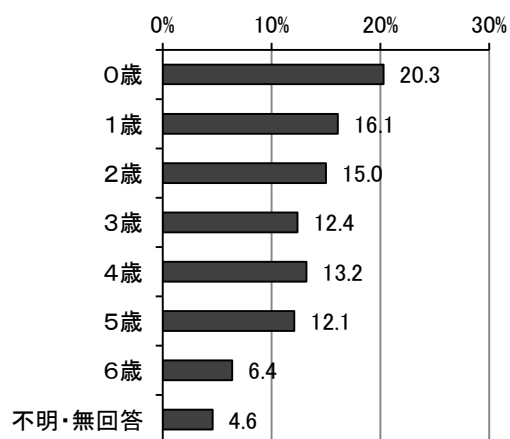


小学生児童(N=702)

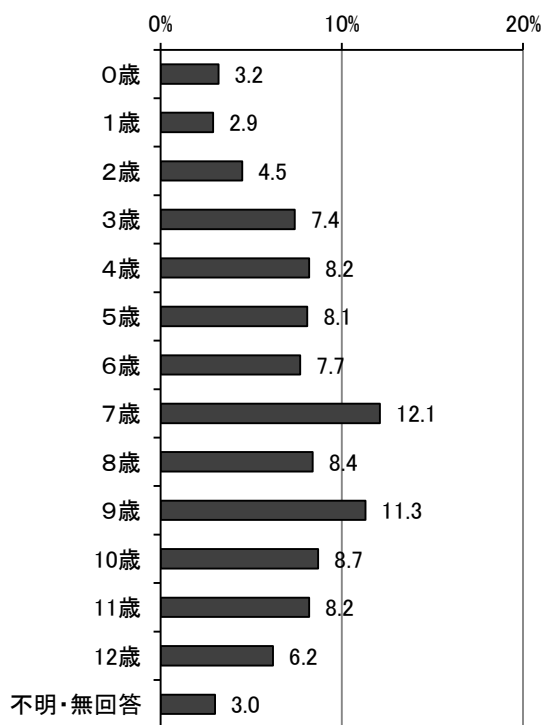


### ◎子どもが2人以上いる場合の末子の年齢（平成25年4月1日現在）〈数量回答〉

就学前児童(N=547)

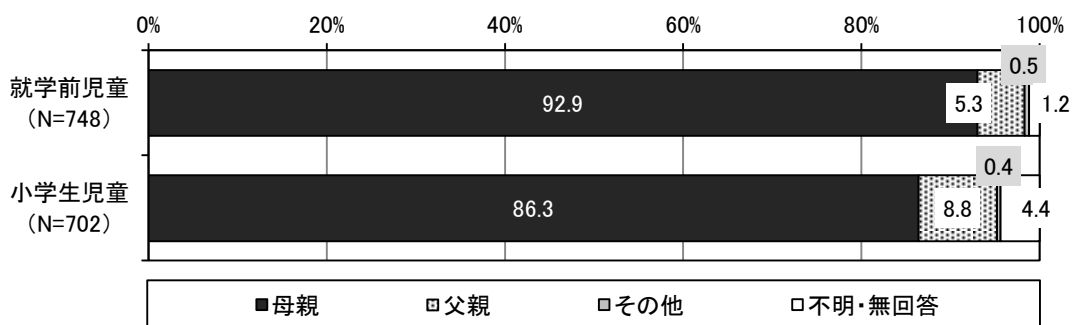


小学生児童(N=595)



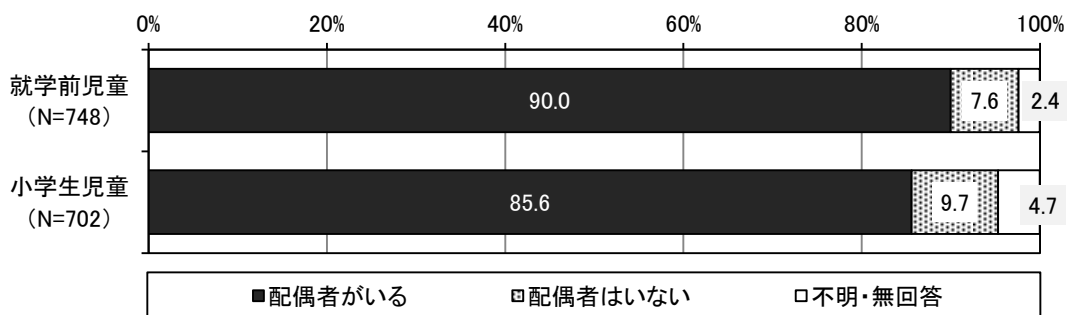
#### (4) 調査票の回答者〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問4〕

回答者についてみると、「母親」が小学校入学までの子どもで 92.9%、小学生で 86.3%と、大部分を占めています。



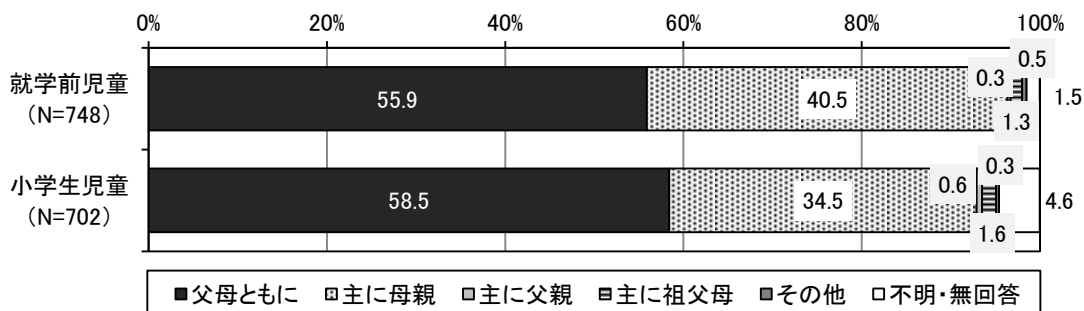
#### (5) 調査票の回答者の配偶関係の有無〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問5〕

回答者の配偶関係の有無についてみると、「配偶者がいる」が小学校入学までの子どもで 90.0%、小学生で 85.6%となっています。



#### (6) 子育てを主に行っている方〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問6〕

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が小学校入学までの子どもで 55.9%、小学生で 58.5%と最も高く、次いで、「主に母親」が小学校入学までの子どもで 40.5%、小学生で 34.5%となっています。



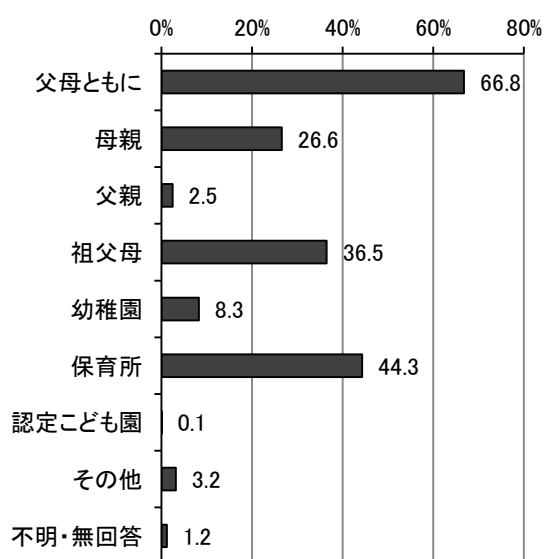
## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

### (1) 子育てに日常的に関わっている方(施設)〈複数回答〉

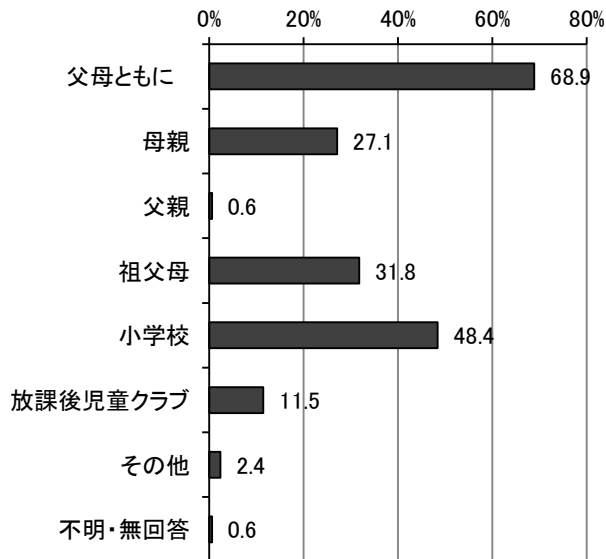
〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問7〕

子育てに日常的に関わっている方(施設)についてみると、「父母ともに」が小学校入学までの子どもで 66.8%、小学生で 68.9%と最も高くなっています。次いで、小学校入学までの子どもでは「保育所」が 44.3%、小学生では「小学校」が 48.4%となっています。

就学前児童(N=748)



小学生児童(N=702)

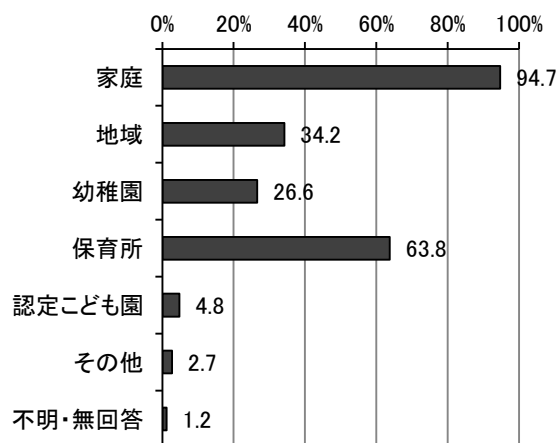


### (2) 子育てや教育に影響すると思われる環境〈複数回答〉

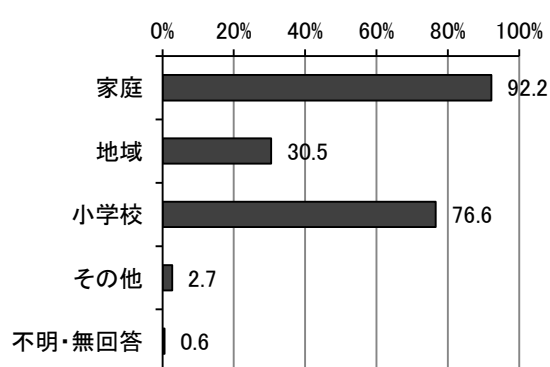
〔小学校入学までの子ども調査・小学生調査…問8〕

子育てや教育に影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が小学校入学までの子どもで 94.7%、小学生で 92.2%と最も高くなっています。次いで、小学校入学までの子どもでは「保育所」が 63.8%、小学生では「小学校」が 76.6%となっています。

就学前児童(N=748)



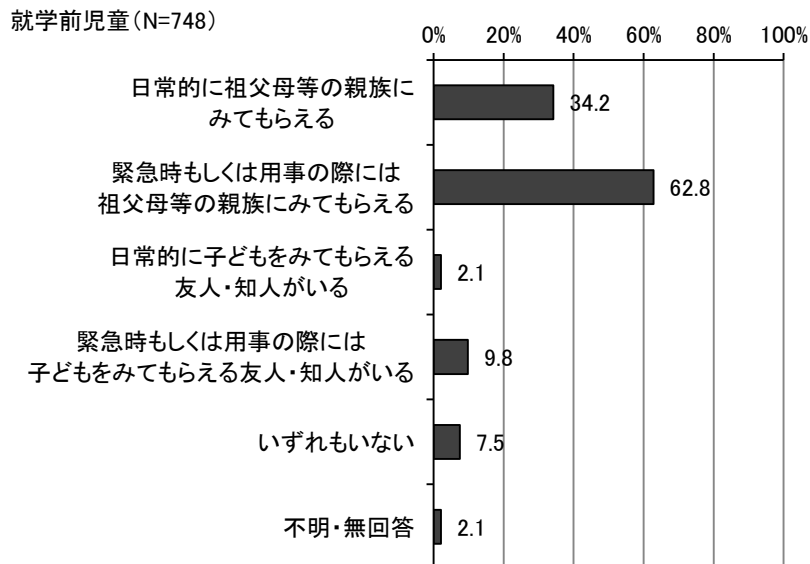
小学生児童(N=702)



### (3) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問9〕

小学校入学までの子どもに関して、日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が62.8%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.2%となっています。

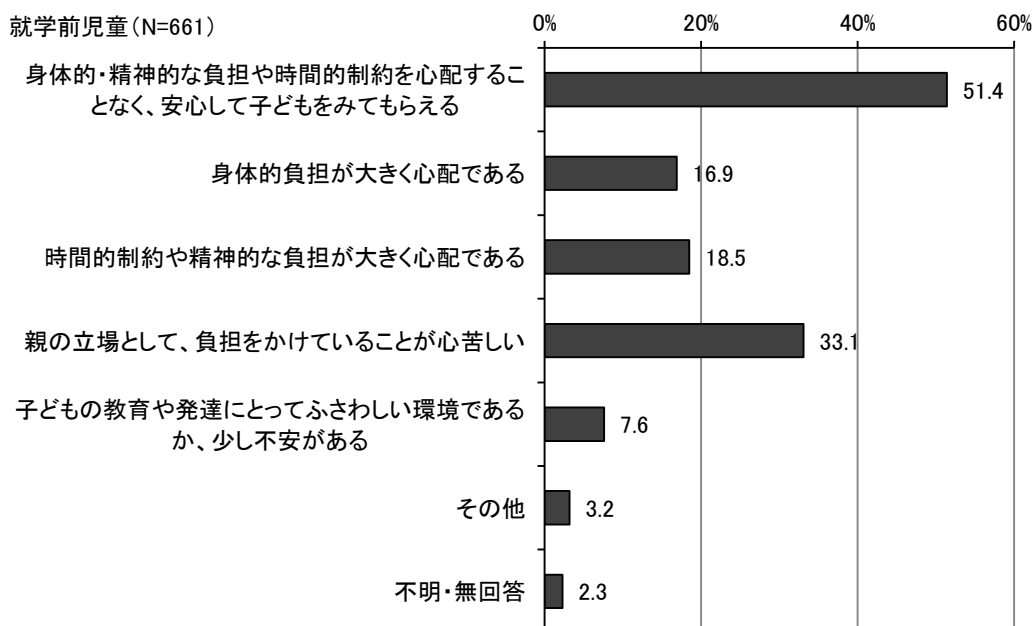


(3)で「日常的に祖父母や親族にみてもらえる」又は「緊急時又は用事の際には祖父母や親族にみてもらえる」を選んだ方

#### (3) - 1 祖父母等の親族にみてもらっている状況〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問9-1-A〕

小学校入学までの子どもに関して、祖父母等の親族にみてもらっている状況について、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる」が51.4%と最も高く、次いで、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が33.1%となっています。





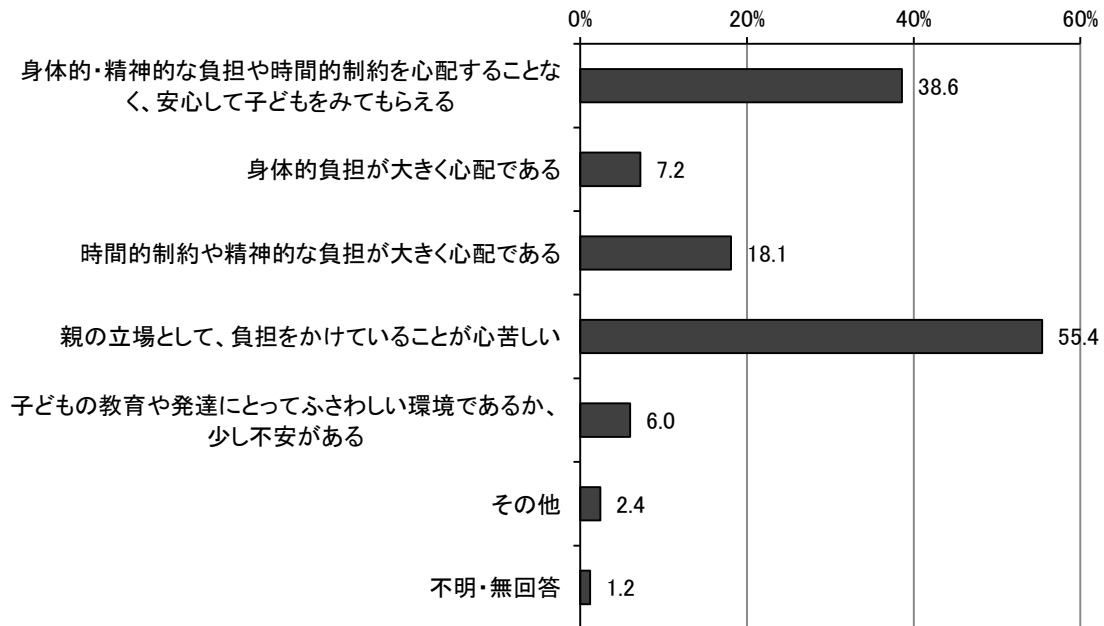
（3）で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」又は「緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選んだ方

### （3）－2 友人・知人にみてもらっている状況〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問9－1・B〕

小学校入学までの子どもに関して、友人・知人にみてもらっている状況についてみると、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が55.4%と最も高く、次いで、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が38.6%となっています。

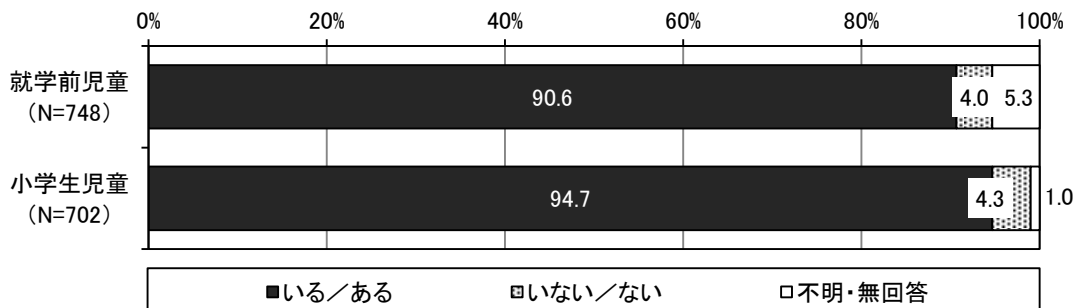
就学前児童 (N=83)



### （4）子育てをする上での相談相手や相談できる場所の有無〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問10・小学生調査…問9〕

子育てをする上での相談相手（場所）の有無についてみると、「いる／ある」が小学校入学までの子どもで90.6%、小学生で94.7%となっています。



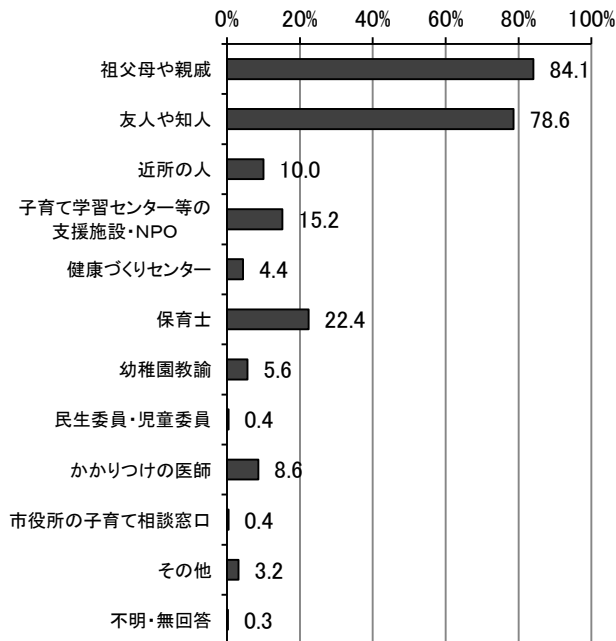
(4)で「いる／ある」を選んだ方

(5) 子育てをする上での相談先〈複数回答〉

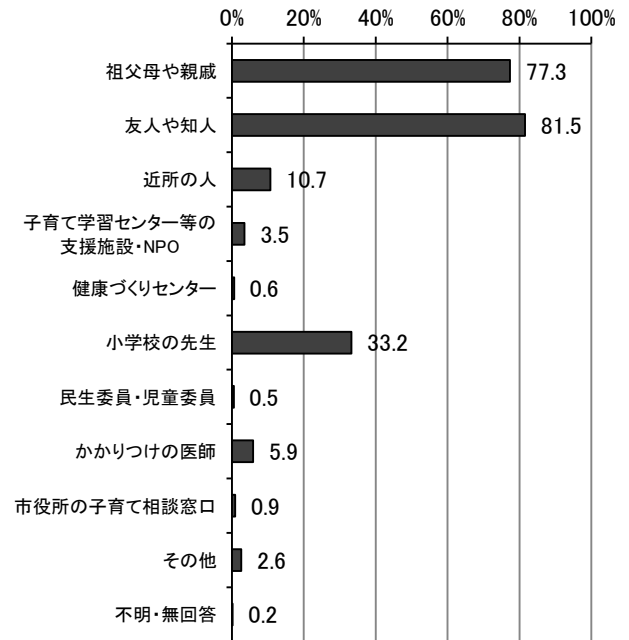
〔小学校入学までの子ども調査…問10-1・小学生調査…問9-1〕

子育てをする上での相談先としては、「祖父母や親戚」が小学校入学までの子どもでは84.1%、小学生では「友人や知人」が81.5%と最も高くなっています。

就学前児童(N=678)



小学生児童(N=665)

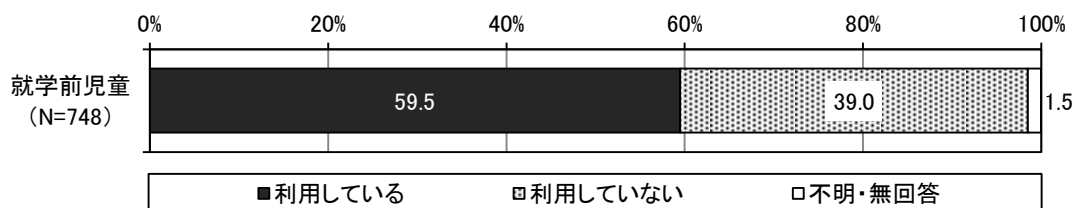


### 3 幼稚園・保育所等の利用状況（小学校入学までの子ども）

#### （1）現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 12〕

現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無についてみると、「利用している」が59.5%、「利用していない」が39.0%となっています。



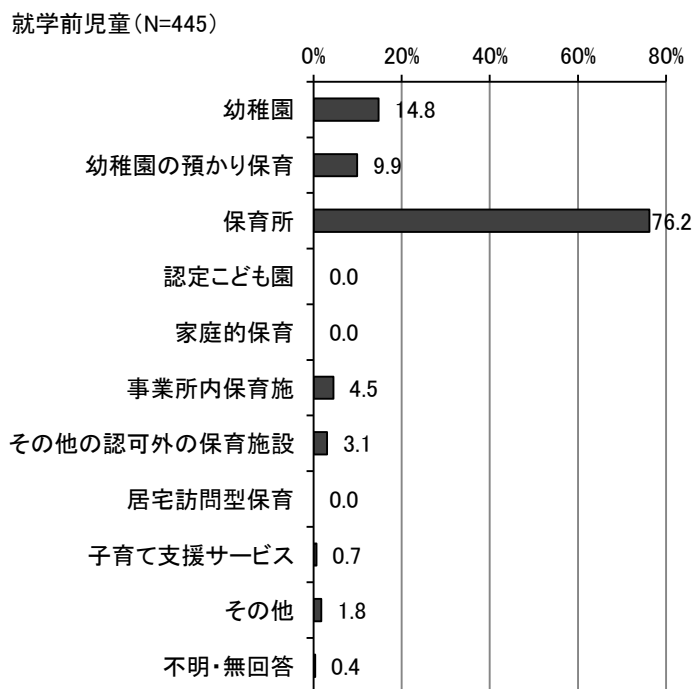
\*ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指す。具体的には、幼稚園や保育所など、(1)－1に示す事業が含まれる。

#### （1）で「利用している」を選んだ方

#### （1）－1 利用している事業内容〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 12－1〕

利用している教育・保育事業に関して、「保育所」が76.2%と最も高く、次いで、「幼稚園」が14.8%となっています。



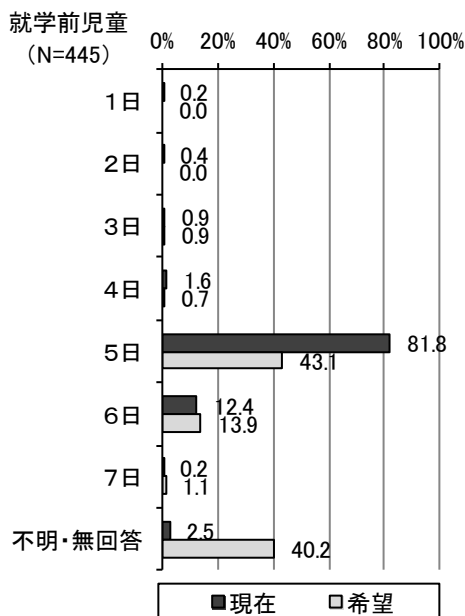
(1)で「利用している」を選んだ方

(1) - 2 利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望

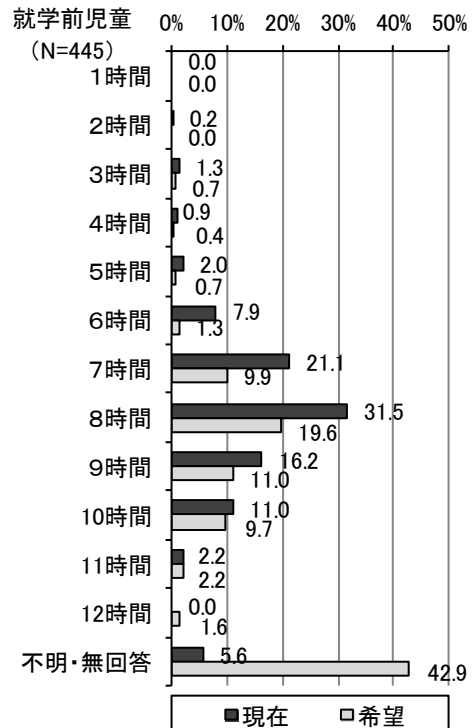
〈数量回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 12-2〕

利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望についてみると、1週当たりの利用日数では、「5日」が最も高く、現在の利用日数で81.8%、希望する利用日数で43.1%となっています。また、1日当たりの利用時間では、「8時間」が最も高く、それぞれ31.5%、19.6%となっています。利用開始時間では、「8時台」が最も高く、それぞれ55.5%、32.6%となっています。また終了時間では、「16時台」が最も高く、それぞれ41.8%、20.2%となっています。

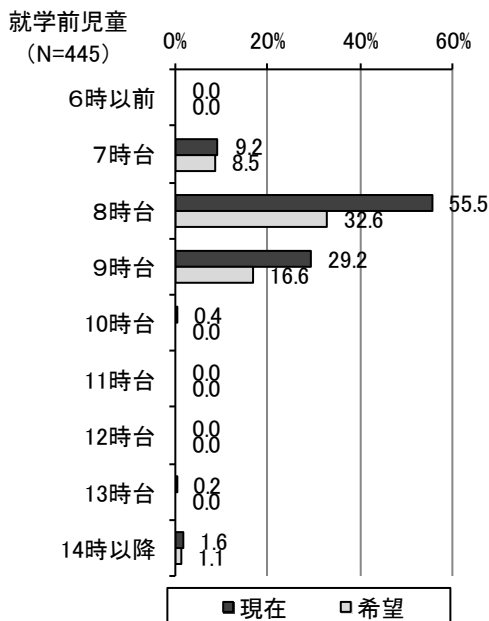
① 1週当たりの利用日数 〈数量回答〉



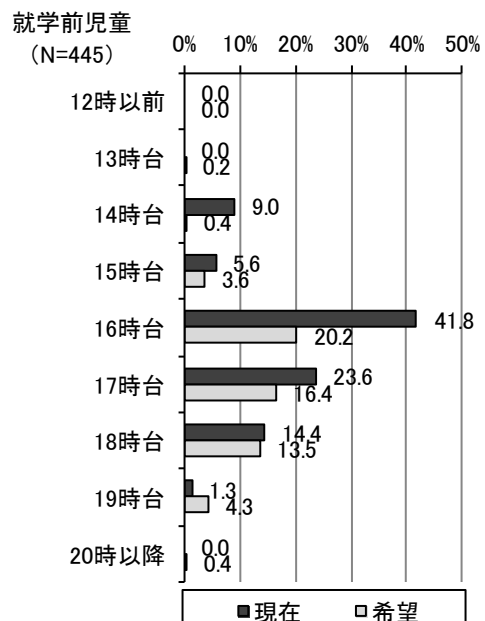
② 1日当たりの利用時間 〈数量回答〉



③ 利用開始時間 〈数量回答〉



④ 利用終了時間 〈数量回答〉

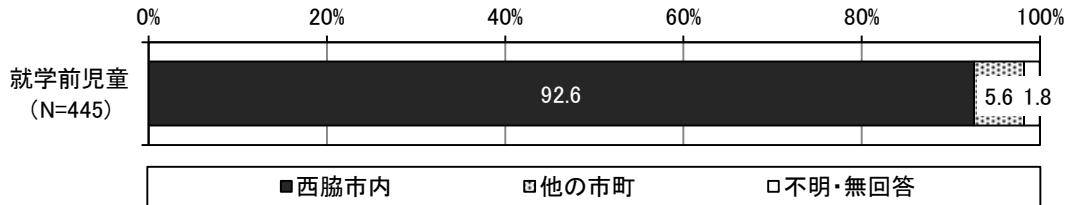


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－3 平日、利用している教育・保育事業の実施場所〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 12－3〕

利用している教育・保育事業の実施場所についてみると、「西脇市内」が92.6%と大部分を占めています。

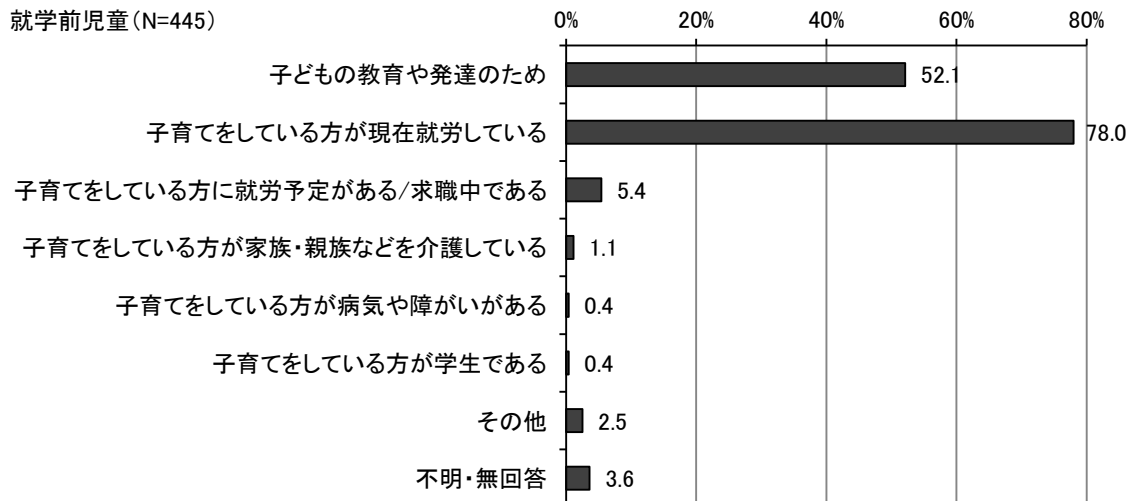


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－4 教育・保育事業を利用している主な理由〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 12－4〕

教育・保育事業を利用している主な理由についてみると、「子育てをしている方が現在就労している」が78.0%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が52.1%となっています。

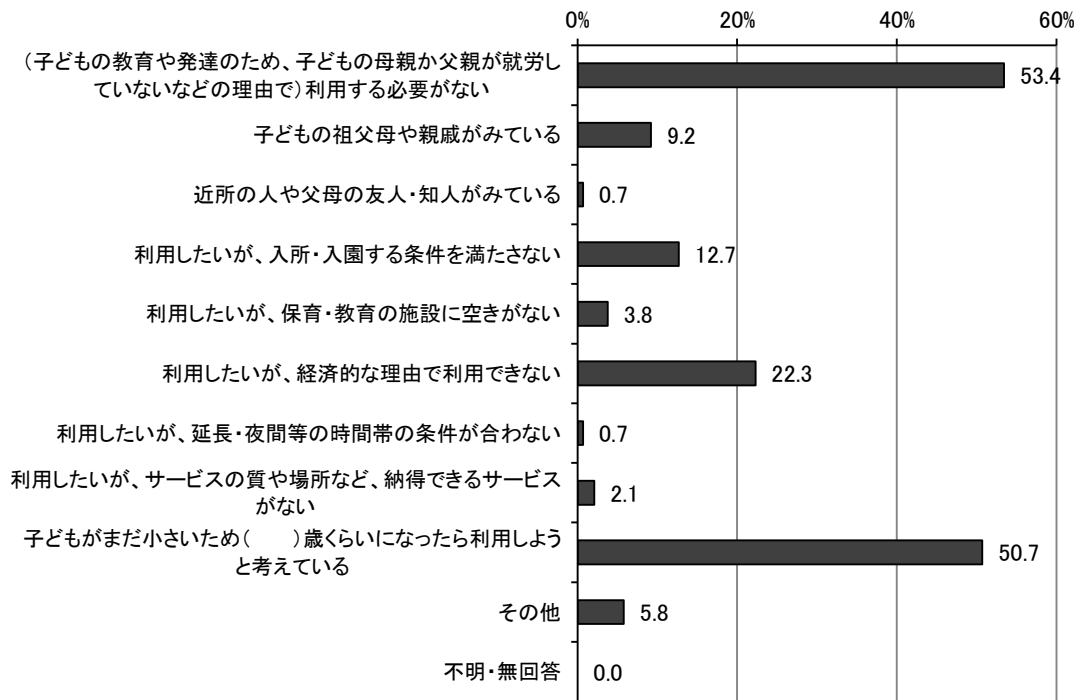


**(1)で「利用していない」を選んだ方**

**(1)－5 利用していない主な理由〈複数回答〉**〔小学校入学までの子ども調査…問 12－5〕

教育・保育事業を利用していない主な理由についてみると、「利用する必要がない」が 53.4%と最も高く、次いで、「子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」が 50.7%となっています。また、子どもがまだ小さいために教育・保育事業を利用していない方で、今後利用しようとする時の子どもの年齢については、「3歳」が 45.3%と最も高くなっています。

就学前児童(N=292)



**◎利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉**

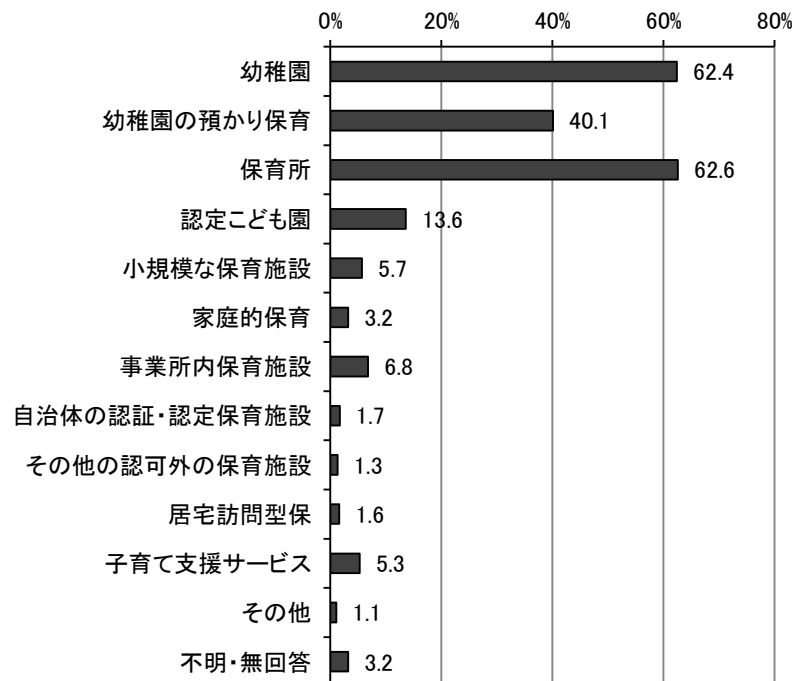
《「子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」を選んだ方》

利用したい時の 子どもの年齢	就学前児童 (N=148)	
	件数	%
1歳	11	7.4
2歳	11	7.4
3歳	67	45.3
4歳	44	29.7
5歳	11	7.4
6歳	1	0.7
不明・無回答	3	2.0

**(2) 現在の利用の有無にかかわらず、今後、教育・保育事業として「定期的に」利用したいと考える事業〈複数回答〉**〔小学校入学までの子ども調査…問 13〕

今後、教育・保育事業として定期的に利用したいと考える事業についてみると、「保育所」が 62.6%で最も高く、次いで「幼稚園」が 62.4%となっています。

就学前児童(N=748)



**年齢別 × 今後利用したい教育・保育サービス**

就学前児童 (N=748)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保	子育て支援サービス	その他	不明・無回答
0歳	34 55.7	18 29.5	52 85.2	11 18	7 11.5	6 9.8	3 4.9	2 3.3	1 1.6	-	4 6.6	-	1 1.6
1歳	86 58.9	44 30.1	119 81.5	21 14.4	16 11	9 6.2	13 8.9	5 3.4	1 0.7	3 2.1	7 4.8	3 2.1	1 0.7
2歳	92 60.5	57 37.5	126 82.9	30 19.7	10 6.6	3 2	9 5.9	3 2	2 1.3	2 1.3	9 5.9	1 0.7	5 3.3
3歳	69 57.5	46 38.3	84 70	18 15	1 0.8	2 1.7	11 9.2	1 0.8	1 0.8	4 3.3	6 5	1 0.8	4 3.3
4歳	72 69.2	55 52.9	51 49	9 8.7	3 2.9	1 1	3 2.9	1 1	3 2.9	-	6 5.8	-	5 4.8
5歳	70 68.6	53 52	20 19.6	10 9.8	3 2.9	3 2.9	6 5.9	1 1	2 2	1 1	8 7.8	1 1	4 3.9
6歳	36 80	20 44.4	6 13.3	1 2.2	2 4.4	-	5 11.1	-	-	2 4.4	-	1 2.2	2 4.4
不明・無回答	8 44.4	7 38.9	10 55.6	2 11.1	1 5.6	-	1 5.6	-	-	-	-	1 5.6	2 11.1

## 4 地域の子育て支援事業の利用状況について（小学校入学までの子ども）

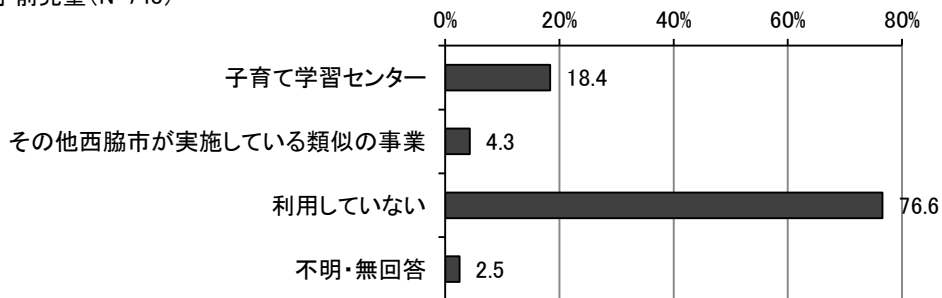
### （1）現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況〈複数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 14〕

現在の「子育て学習センター」の利用状況についてみると、「利用していない」が76.6%と最も高くなっています。

1週当たりの利用回数については、「子育て学習センター」では、「1回」が最も高くなっています。

1か月当たりの利用回数については、「子育て学習センター」「その他西脇市が実施している類似の事業」ともに、「1回」が最も高くなっています。

就学前児童(N=748)



### ◎1週当たり、1か月当たりの利用回数

《「子育て支援センター」「その他西脇市が実施している類似の事業」を選んだ方》

【就学前児童】 1週当たりの 利用回数	子育て学習センター (N=138)		その他類似事業 (N=32)	
	件数	%	件数	%
1回	12	8.7	1	3.1
2回	11	8.0	1	3.1
3回	3	2.2	0	0.0
4回	1	0.7	1	3.1
5回以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	111	80.4	29	90.6

【就学前児童】 1か月当たりの 利用回数	子育て学習センター (N=138)		その他類似事業 (N=32)	
	件数	%	件数	%
1回	34	24.6	18	56.3
2回	44	31.9	6	18.8
3回	23	16.7	3	9.4
4回	10	7.2	2	6.3
5回以上	5	3.6	0	0.0
不明・無回答	22	15.9	3	9.4



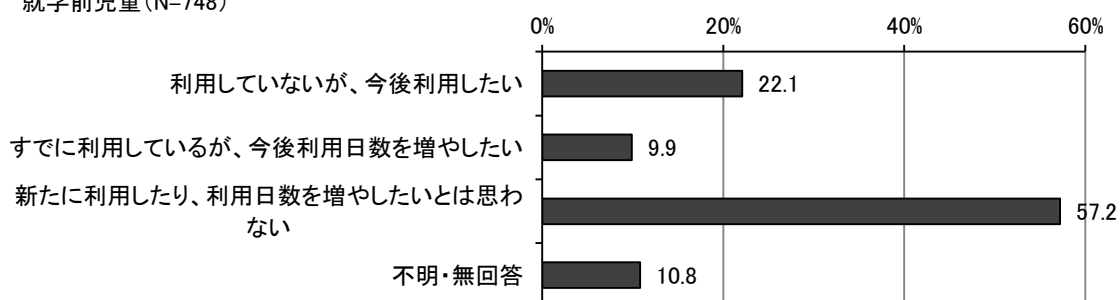
## (2) 子育て学習センターの今後の利用意向〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 15〕

子育て学習センターの今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が、57.2%と最も高くなっています。

1週当たりの利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」とともに、「1回」の割合が最も高くなっています。

1か月当たりの利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」は「1回」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は「4回」が最も高くなっています。

就学前児童(N=748)



### ◎ 1週当たり、1か月当たりの利用希望回数

《「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方》

【就学前児童】 1週当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=165)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=74)	
	件数	%	件数	%
1回	34	20.6	11	14.9
2回	9	5.5	1	1.4
3回	1	0.6	0	0.0
4回	0	0.0	1	1.4
5回以上	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	121	73.3	61	82.4

【就学前児童】 1か月当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=165)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=74)	
	件数	%	件数	%
1回	69	41.8	9	12.2
2回	37	22.4	11	14.9
3回	12	7.3	9	12.2
4回	8	4.8	16	21.6
5回以上	2	1.2	9	12.2
不明・無回答	37	22.4	20	27.0

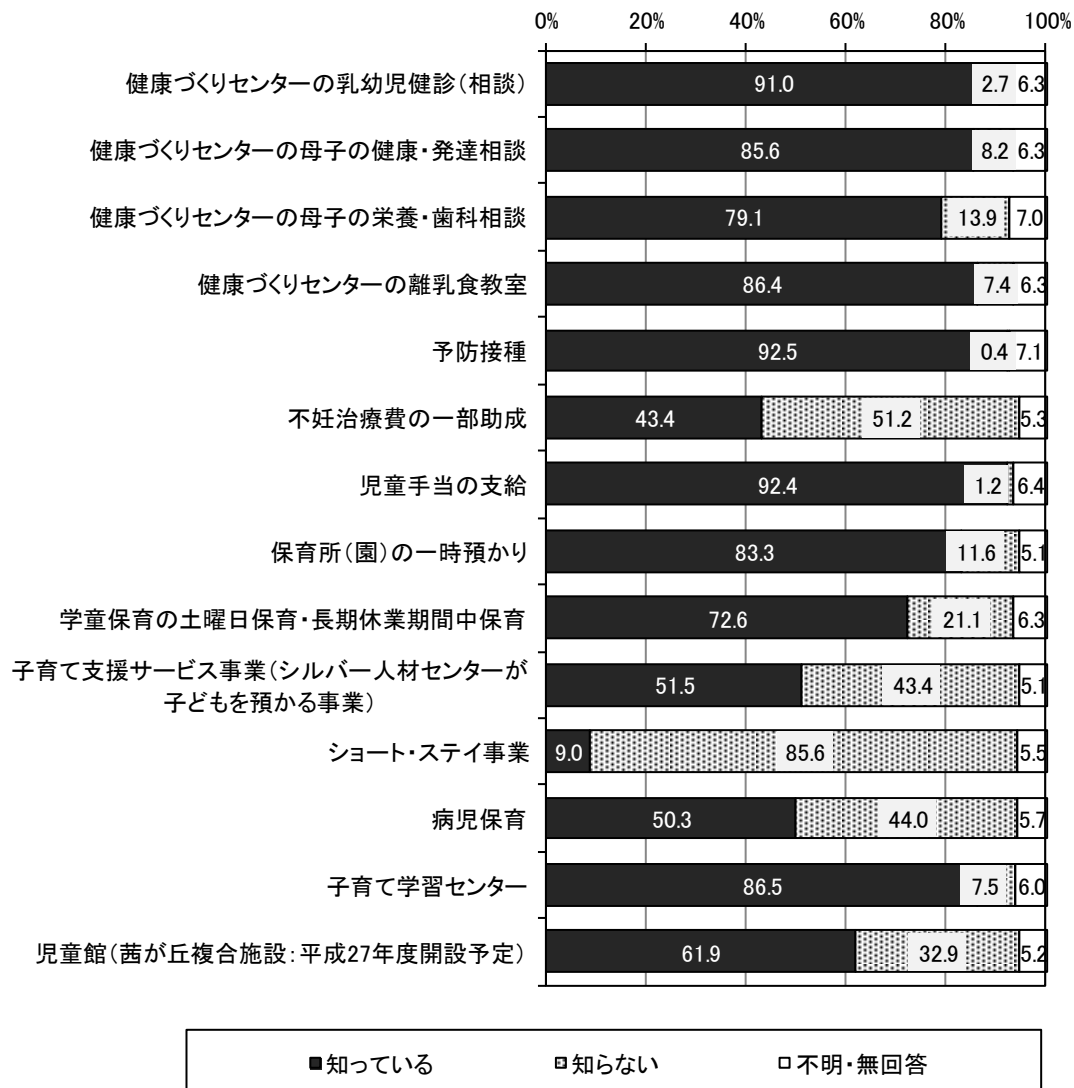
### (3) 西脇市の子育て支援事業の認知度、利用経験、今後の利用意向〈複数回答〉

[小学校入学までの子ども調査…問 16]

#### 【認知度】

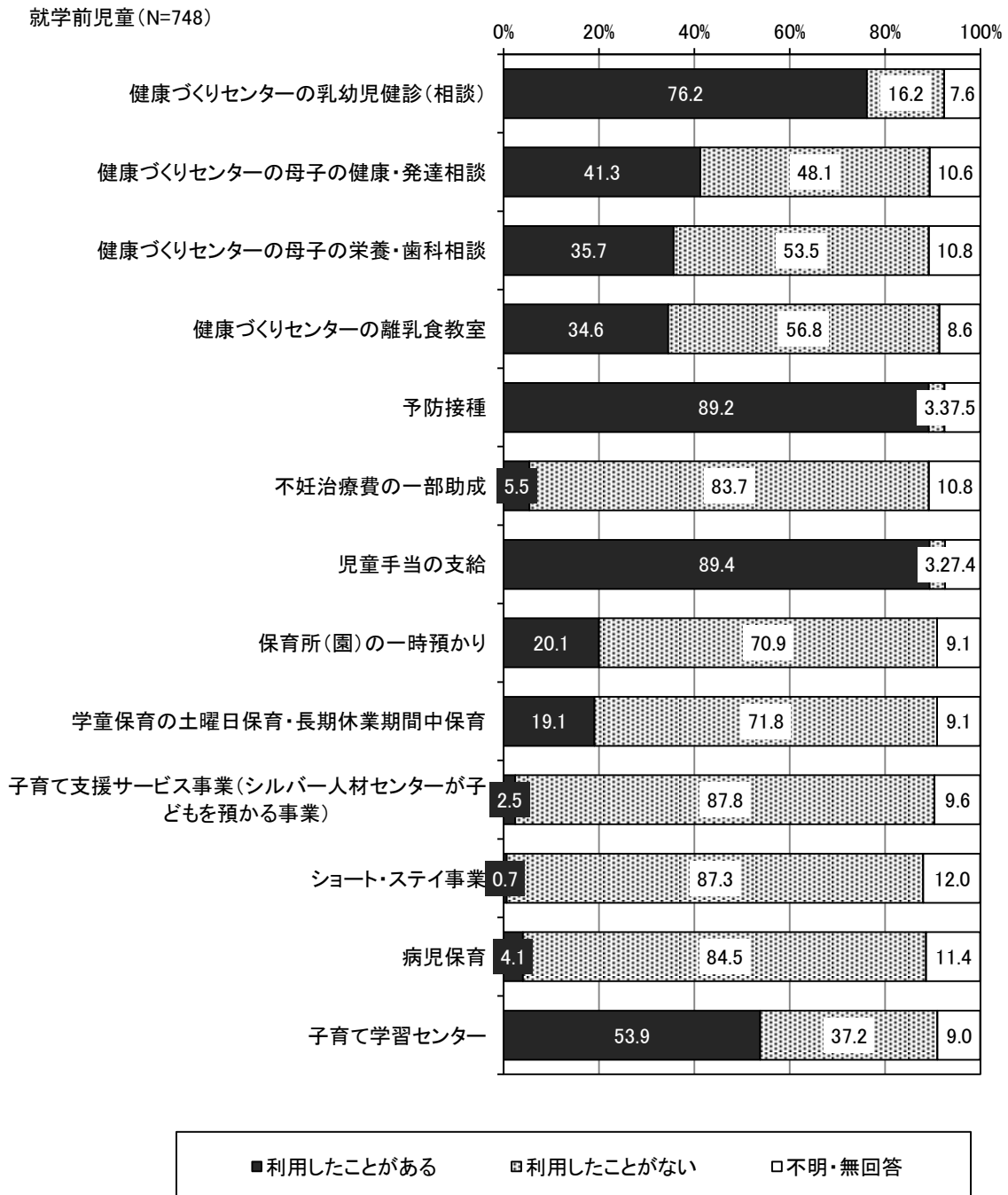
西脇市の子育て支援事業の認知度についてみると、「予防接種」の認知度が最も高く、92.5%の方が「知っている」と回答しています。次いで「児童手当の支給」が 92.4%となっています。他方、「ショート・ステイ事業」について、85.6%が「知らない」と回答し、認知度が低い結果となっています。

就学前児童(N=748)



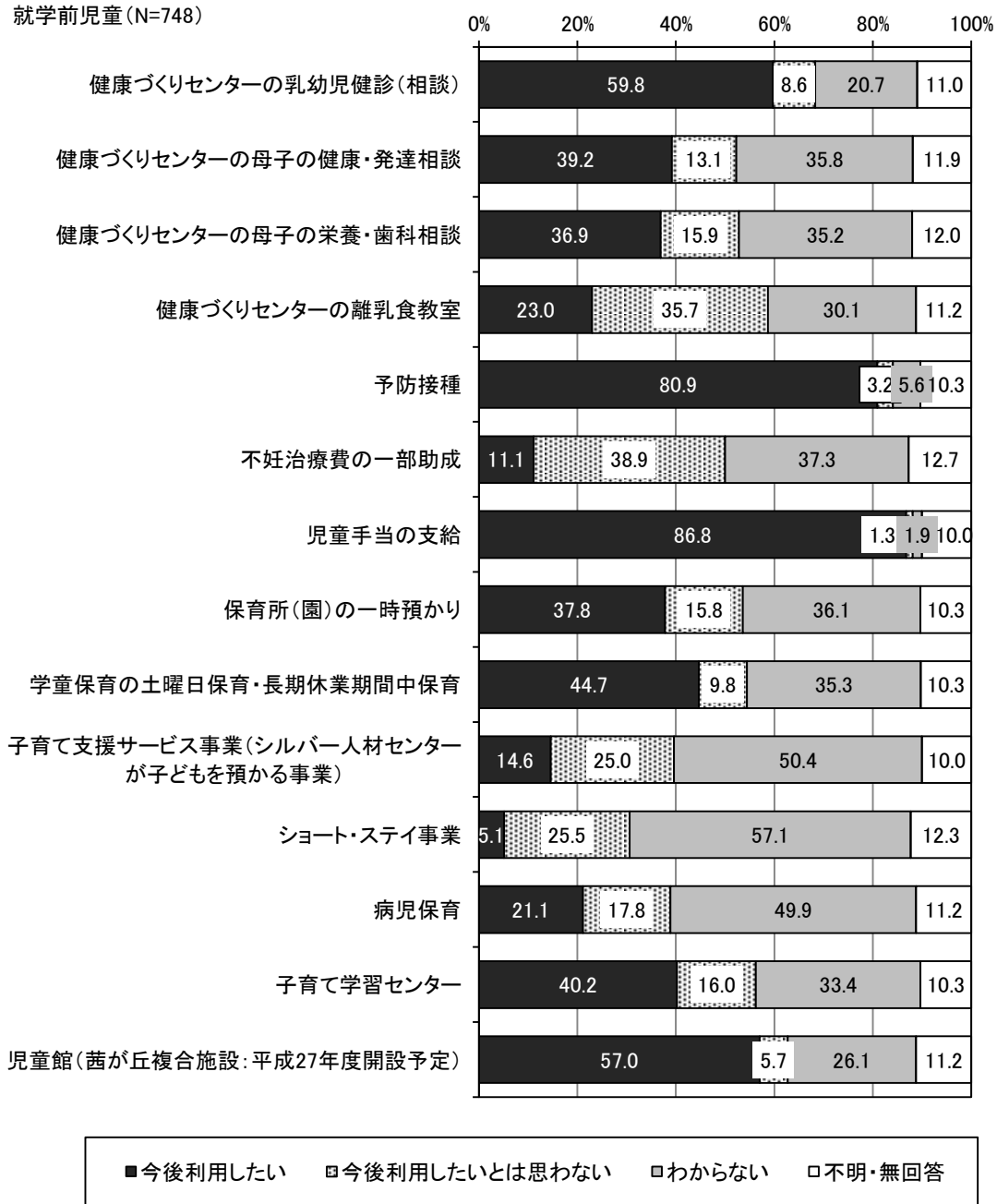
【利用度】

西脇市の子育て支援事業の利用経験についてみると、「利用したことがある」で「児童手当の支給」が89.4%、「予防接種」が89.2%と高くなっています。他方、「不妊治療費の一部助成」、「子育て支援サービス事業」、「ショート・ステイ事業」、「病児保育」は、「利用したことがない」が80%を超えています。



## 【利用希望度】

今後の利用意向についてみると、「今後利用したい」で、「児童手当の支給」が86.8%と最も高く、次いで「予防接種」が80.9%、「健康づくりセンターの乳幼児健診」が59.8%となっています。



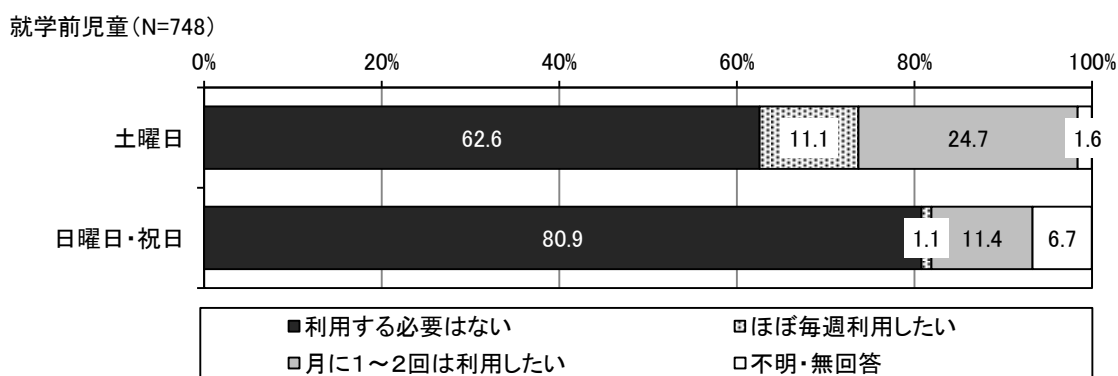
## 5 休日の教育・保育事業の利用希望について（小学校入学までの子ども）

### （1）土曜日と日曜日・祝日の、教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除く）

〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 17〕

土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が土曜日で 62.6%、日曜日・祝日で 80.9%と最も高くなっています。

「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」と答えた方の希望する利用開始時間についてみると、「8時台」が最も高く、希望する利用終了時間は、土曜日で「17時台」、日曜日・祝日で「18時台」が最も高くなっています。



\* 事業の利用には一定の利用者負担が発生する

### ◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を選んだ方》

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=268)		日曜日・祝日 (N=93)	
	件数	%	件数	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
7時台	27	10.1	20	21.5
8時台	123	45.9	43	46.2
9時台	91	34.0	23	24.7
10時台	8	3.0	3	3.2
11時台	0	0.0	0	0.0
12時台	1	0.4	1	1.1
13時台	2	0.7	0	0.0
14時以降	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	16	6.0	3	3.2

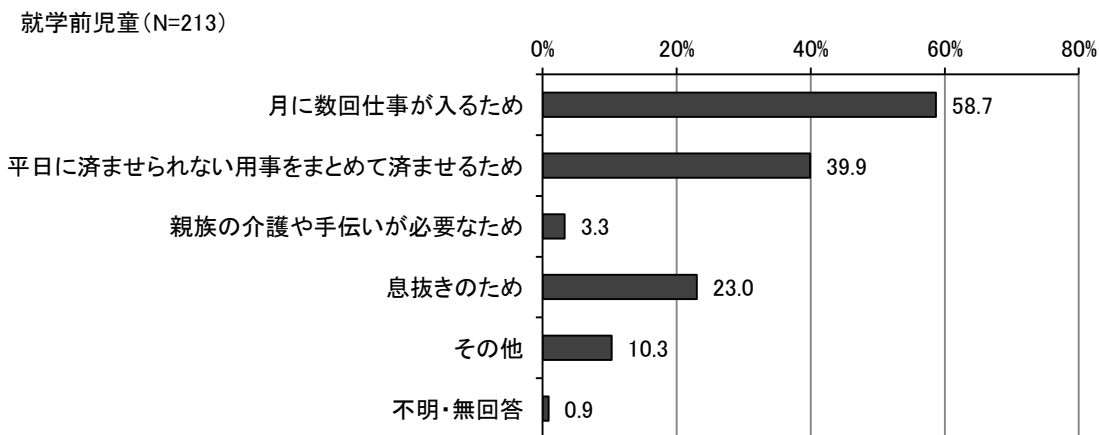
【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=268)		日曜日・祝日 (N=93)	
	件数	%	件数	%
12時以前	26	9.7	2	2.2
13時台	10	3.7	1	1.1
14時台	12	4.5	3	3.2
15時台	18	6.7	4	4.3
16時台	52	19.4	16	17.2
17時台	70	26.1	25	26.9
18時台	51	19.0	28	30.1
19時台	12	4.5	9	9.7
20時以降	2	0.7	2	2.2
不明・無回答	15	5.6	3	3.2

**(1) で「月に1～2回は利用したい」を選んだ方**

**(1) - 1 毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉**

〔小学校入学までの子ども調査…問 17-1〕

月に1～2回は利用したい方で、毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 58.7%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 39.9%となっています。

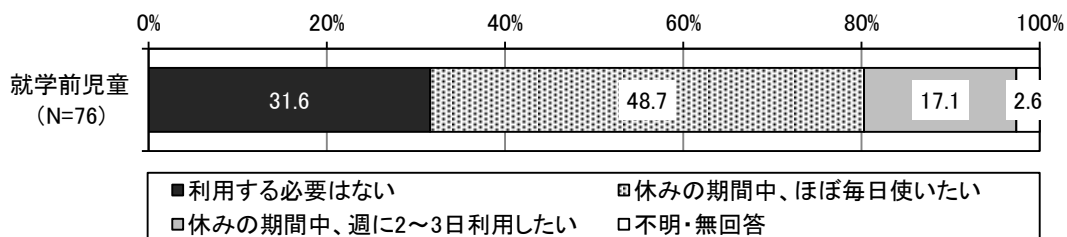


**「幼稚園」を利用されている方**

**(2) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望〈単数回答〉**

〔小学校入学までの子ども調査…問 18〕

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が 48.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 31.6%となっています。



開始時間	就学前児童 (N=50)	
	件数	%
6時以前	0	0.0
7時台	6	12.0
8時台	33	66.0
9時台	6	12.0
10時台	2	4.0
11時台	0	0.0
12時台	0	0.0
13時台	0	0.0
14時以降	0	0.0
不明・無回答	3	6.0

終了時間	就学前児童 (N=50)	
	件数	%
12時以前	2	4.0
13時台	0	0.0
14時台	2	4.0
15時台	3	6.0
16時台	12	24.0
17時台	15	30.0
18時台	11	22.0
19時台	2	4.0
20時以降	0	0.0
不明・無回答	3	6.0

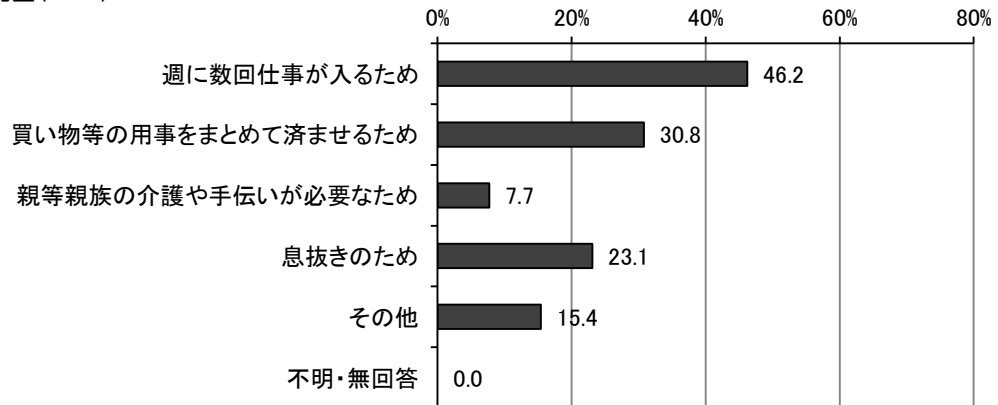
(2)で「休みの期間中、週に2～3日利用したい」を選ばれた方

(2)－1 毎日ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 18－1〕

休みの期間中、週に2～3日利用したい方が、毎日ではなくたまに利用したい理由についてみると、「週に数回仕事が入るため」が46.2%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が30.8%となっています。

就学前児童(N=13)

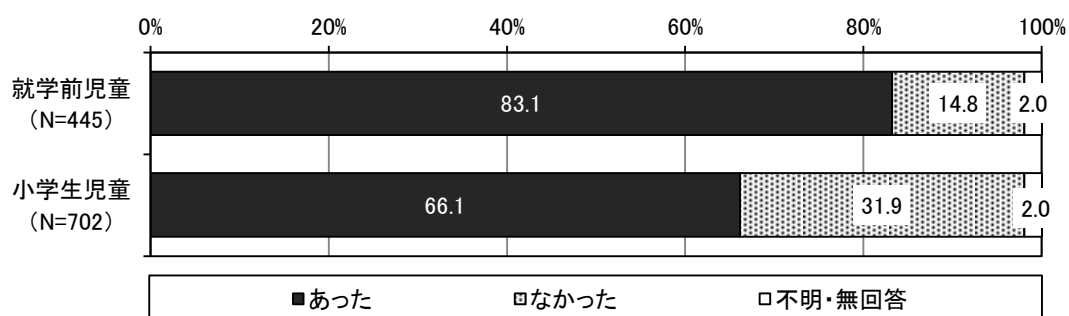


## 6 病気の際の対応について

### (1) この1年間に、子どもが病気やケガで事業が利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）ことの有無〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 19、小学生調査…問 18〕

この1年間に、子どもが病気やケガで事業が利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）ことの有無についてみると、「あった」が小学校入学までの子どもで 83.1%、小学生で 66.1%となっています。

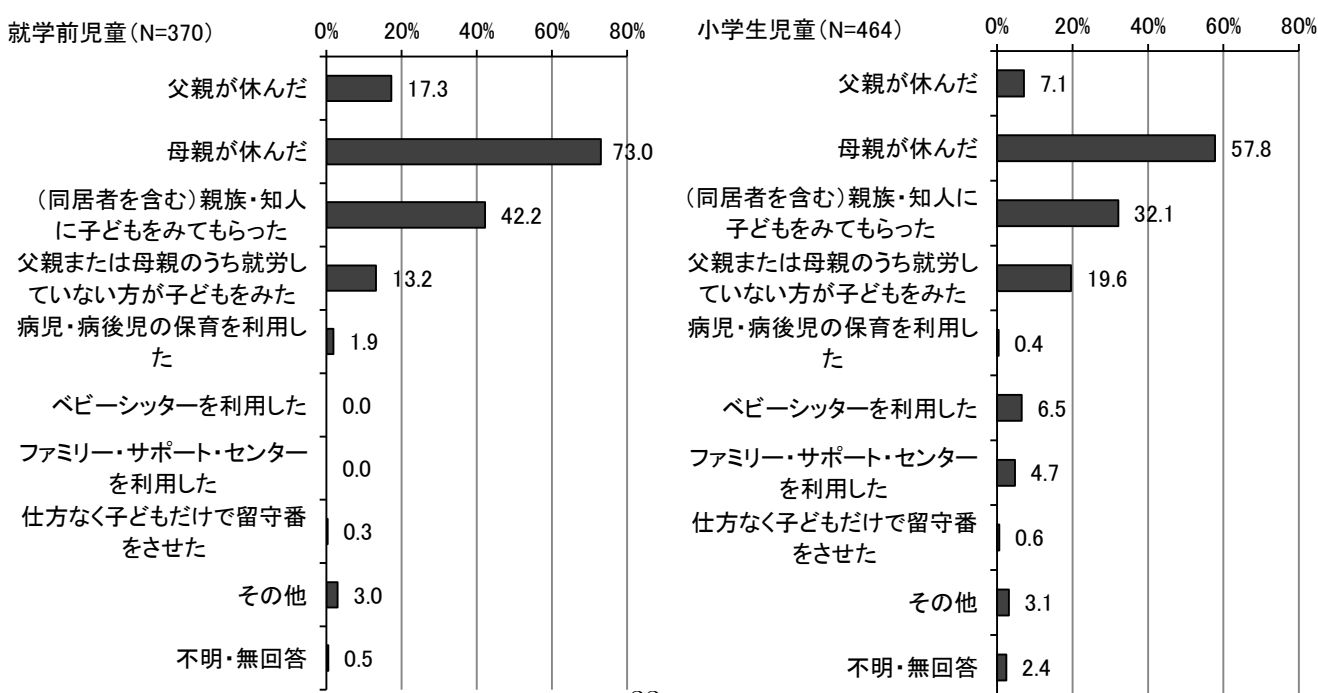


#### (1) で「あった」を選んだ方

#### (1) - 1 子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）場合の、この1年間に行った対処方法〈複数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 19-1、小学生調査…問 18-1〕

子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が、小学校入学までの子どもで 73.0%、小学生で 57.8%と最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が、小学校入学までの子どもで 42.2%、小学生で 32.1%となっています。

また、子どもが病気やケガの際の各対処日数についてみると、小学校入学までの子どもでは、「1日」が最も高くなっています。





◎子どもが病気やケガの際の各対処日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対処日数	父親が休んだ N=64		母親が休んだ N=270		もにむ（同居者を含む） ら子どもをみる人 N=156		をないち親が労し子どもの み方又は母の たが子て の N=49		保病児を・利用したの 育児・病後児の N=7		さだけな留守子ども せれたる番を N=1		その他 N=11	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	24	37.5	28	10.4	20	12.8	4	8.2	0	0.0	0	0.0	4
2日	12	18.8	44	16.3	23	14.7	6	12.2	2	28.6	0	0.0	0	0.0
3日	10	15.6	38	14.1	23	14.7	6	12.2	2	28.6	0	0.0	3	27.3
4日	1	1.6	15	5.6	1	0.6	5	10.2	0	0.0	0	0.0	1	9.1
5日	7	10.9	37	13.7	23	14.7	6	12.2	1	14.3	0	0.0	1	9.1
6日	0	0.0	4	1.5	2	1.3	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	3	4.7	14	5.2	4	2.6	2	4.1	0	0.0	0	0.0	1	9.1
8日	0	0.0	4	1.5	2	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	3	4.7	65	24.1	45	28.8	12	24.5	1	14.3	1	100.0	0	0.0
不明・無回答	4	6.3	21	7.8	13	8.3	7	14.3	1	14.3	0	0.0	1	9.1

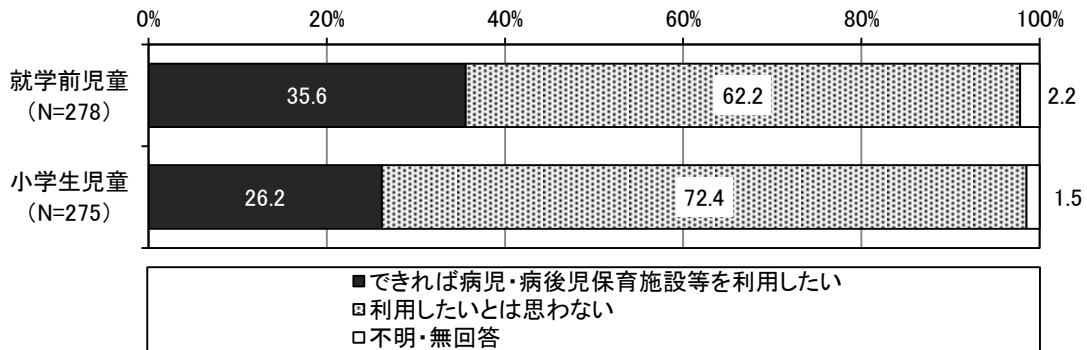
【小学生児童】 対処日数	父親が休んだ N=33		母親が休んだ N=268		もにむ（同居者を含む） ら子どもをみる人 N=149		をないち親が労し子どもの み方又は母の たが子て の N=91		ベビーシッター N=2		さだけな留守子ども せれたる番を N=30		その他 N=22	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	14	42.4	74	27.6	50	33.6	17	18.7	1	50.0	9	30.0	7
2日	11	33.3	65	24.3	38	25.5	16	17.6	0	0.0	11	36.7	5	22.7
3日	3	9.1	38	14.2	21	14.1	9	9.9	1	50.0	2	6.7	2	9.1
4日	0	0.0	13	4.9	4	2.7	7	7.7	0	0.0	1	3.3	0	0.0
5日	3	9.1	27	10.1	12	8.1	11	12.1	0	0.0	2	6.7	0	0.0
6日	0	0.0	2	0.7	1	0.7	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	3.0	9	3.4	2	1.3	4	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	1	3.0	1	0.4	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	0	0.0	12	4.5	6	4.0	6	6.6	0	0.0	0	0.0	1	4.5
不明・無回答	0	0.0	27	10.1	15	10.1	19	20.9	0	0.0	5	16.7	7	31.8

(1) - 1で「父親が休んだ」又は「母親が休んだ」を選んだ方

(1) - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 19-2、小学生調査…問 18-2〕

できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったかについては、「利用したいとは思わない」が小学校入学までの子どもで62.2%、小学生で72.4%と最も高くなっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方で、病児・病後児保育施設等を利用したい方の日数については、小学校入学までの子どもでは、「10日以上」、小学生では「3日」が最も高くなっています。



\*病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要

◎病児・病後児保育施設等を利用したい方の日数〈数量回答〉

《「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方》

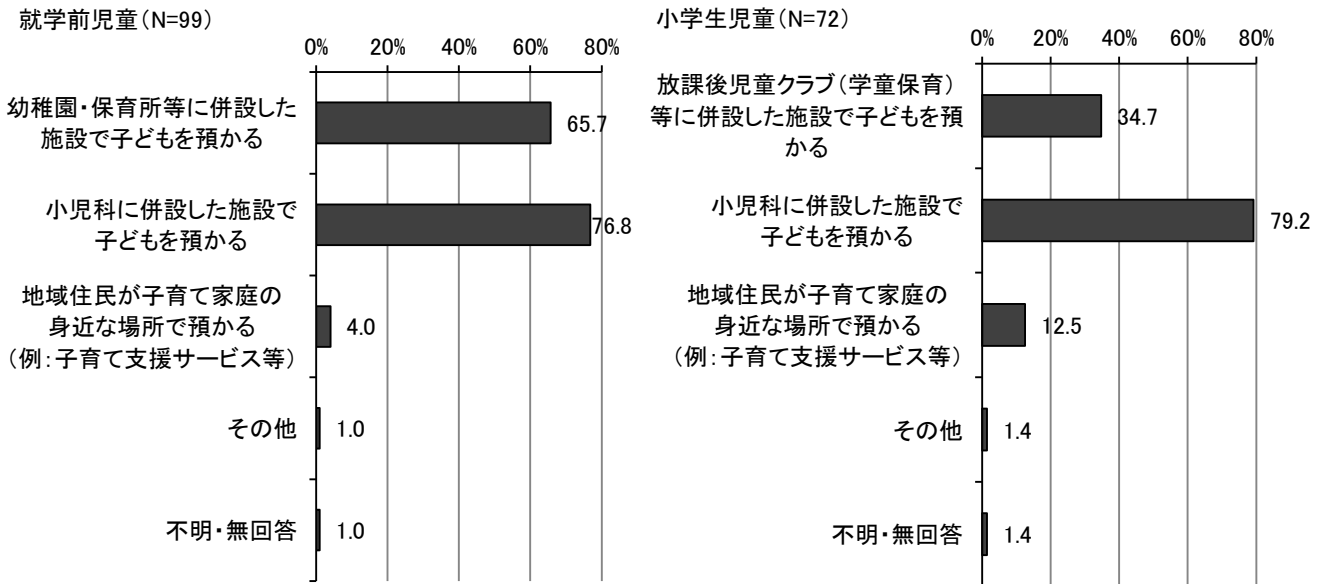
利用したい日数	就学前児童 (N=99)		小学生 (N=72)	
	件数	%	件数	%
1日	8	8.1	7	9.7
2日	13	13.1	9	12.5
3日	15	15.2	18	25.0
4日	3	3.0	1	1.4
5日	13	13.1	4	5.6
6日	0	0.0	2	2.8
7日	5	5.1	3	4.2
8日	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	16	16.2	1	1.4
不明・無回答	26	26.3	27	37.5

**(1) - 2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方**

**(1) - 3 上記の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態〈複数回答〉**

〔小学校入学までの子ども調査…問 19-3、小学生調査…問 18-3〕

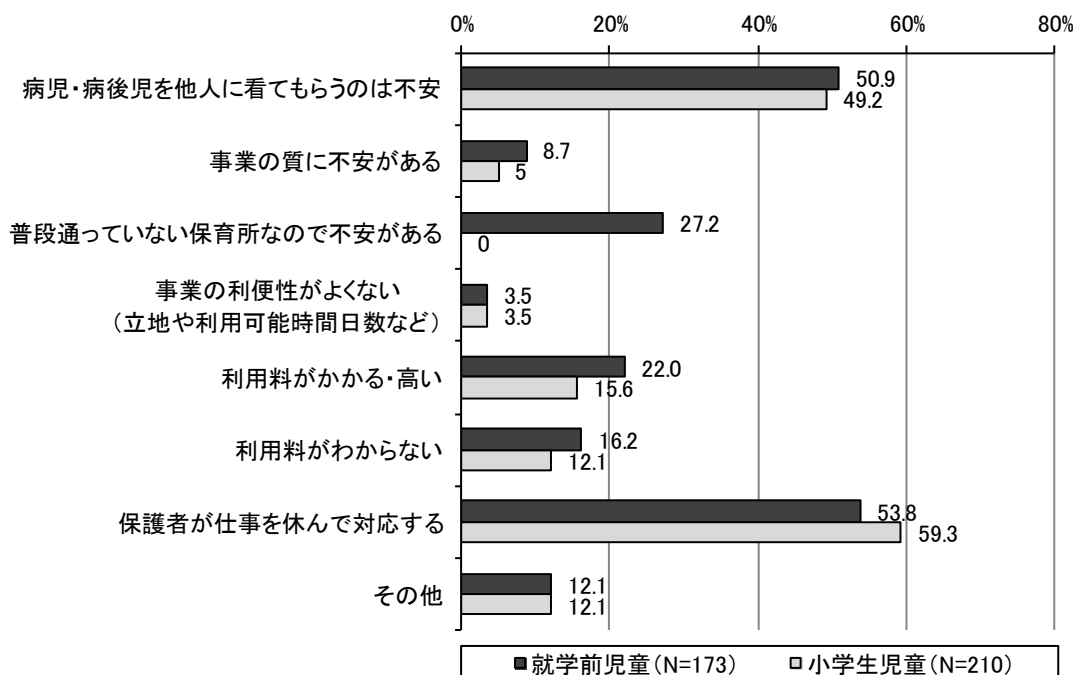
子どもを預ける場合の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを預かる」が小学校入学までの子どもで76.8%、小学生で79.2%とそれぞれ最も高くなっています。



**(1) - 2で「利用したいとは思わない」を選んだ方**

**(1) - 4 そう思う理由〈複数回答〉**〔小学校入学までの子ども調査…問 19-4、小学生調査…問 18-4〕

病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない方の理由についてみると、「保護者が仕事を休んで対応する」が小学校入学までの子どもで53.8%、小学生で59.3%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」がそれぞれ50.9%、49.2%となっています。



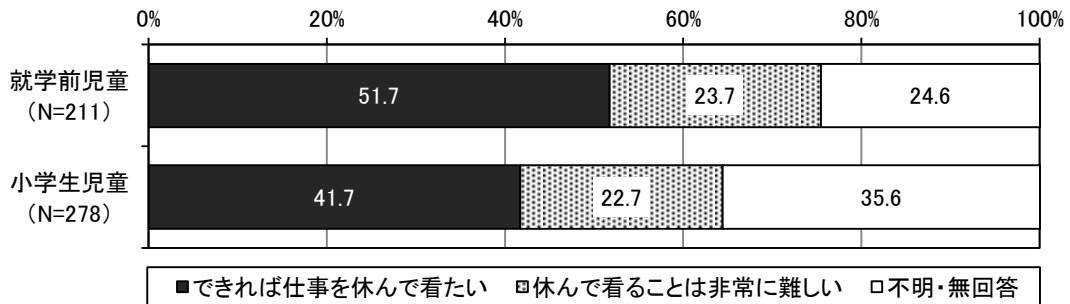
(1) - 1で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外を選んだ方

(1) - 5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか

〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 19-5、小学生調査…問 18-5〕

できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が小学校入学までの子どもで51.7%、小学生で41.7%と最も高くなっています。

仕事を休んで看たい日数については、小学校入学までの子どもで「10日以上」、小学生で「1日」が最も高くなっています。



◎仕事を休んで看たい日数〈数量回答〉

《「できれば仕事を休んで看たい」を選んだ方》

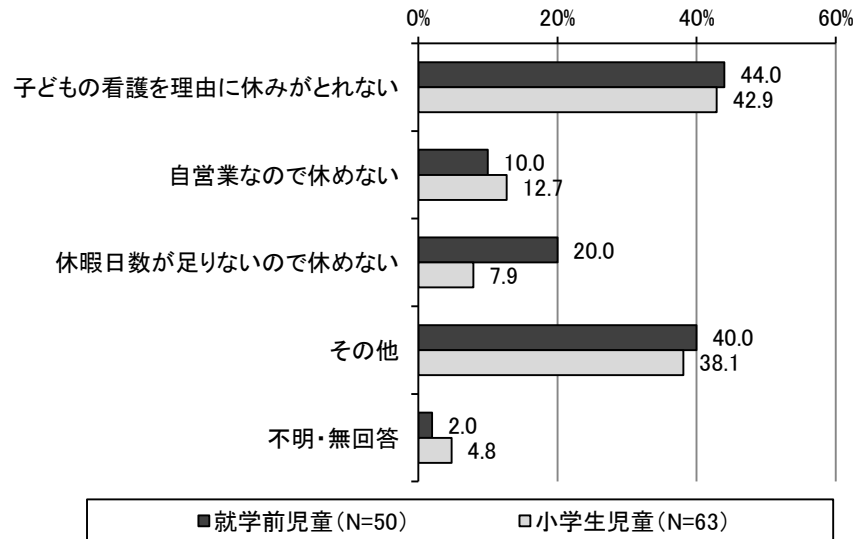
仕事を休んで看たい日数	就学前児童 (N=109)		小学生児童 (N=116)	
	件数	%	件数	%
1日	13	11.9	38	32.8
2日	16	14.7	24	20.7
3日	18	16.5	14	12.1
4日	3	2.8	2	1.7
5日	12	11.0	6	5.2
6日	1	0.9	2	1.7
7日	2	1.8	0	0.0
8日	1	0.9	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	21	19.3	1	0.9
不明・無回答	22	20.2	29	25.0

(1) - 4で「休んで看することは非常に難しい」を選んだ方

(1) - 6 そう思う理由〈複数回答〉

[小学校入学までの子ども調査…問 19-6、小学生調査…問 18-6]

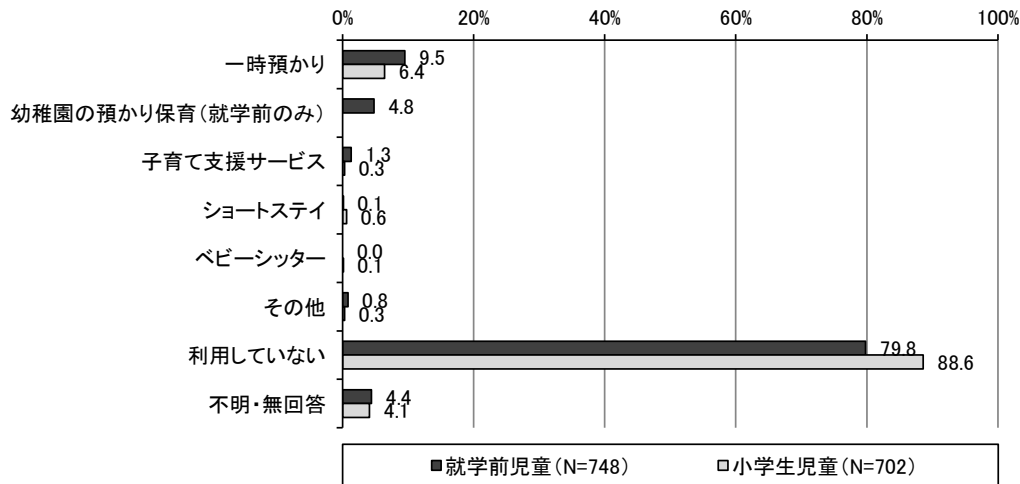
休んで看することは非常に難しい方と答えた方の理由についてみると、小学校入学までの子ども、小学生ともに「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も高く、それぞれ 44.0%、42.9%となっています。



## 7 一時預かり等の保育サービスの利用について

### (1) 一時預かり等の保育サービス利用の有無〈複数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 20、小学生調査…問 15〕

一時預かり等の利用についてみると、「利用していない」が小学校入学前の子どもで 79.8%、小学生で 88.6%と大半を占めています。利用した場合のサービスは、小学校入学までの子ども、小学生ともに「一時預かり」が最も多く、それぞれ 9.5%、6.4%となっています。



### ◎ 1年間の利用日数〈数量回答〉

《「利用していない」以外を選んだ方》

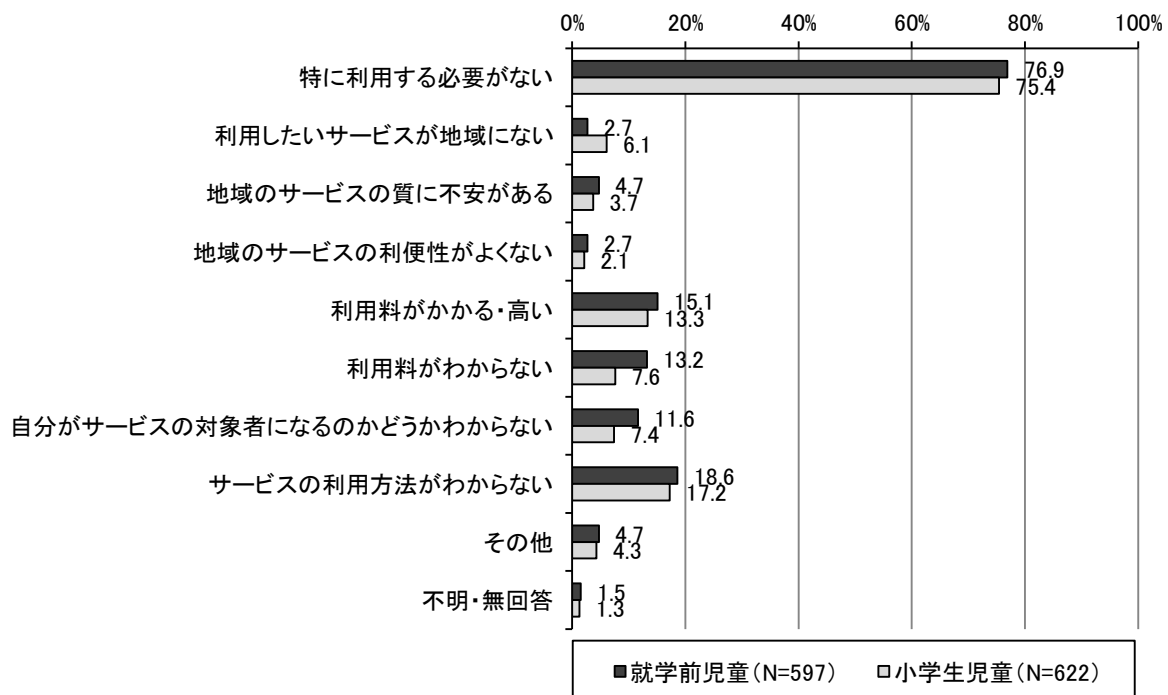
【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時預かり N=71		預 幼 か 稚 り 園 保 の 育		サ 子 ー 育 ビ て ス 支 援		ス シ テ ョ イ ー ト		そ の 他	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	13	18.3	6	16.7	2	20.0	0	0.0	2	33.3
2日	8	11.3	1	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	9	12.7	0	0.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0
4日	2	2.8	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0
5日	8	11.3	2	5.6	1	10.0	0	0.0	0	0.0
6日	2	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	2.8	0	0.0	2	20.0	1	100.0	0	0.0
8日	1	1.4	1	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	11	15.5	2	5.6	1	10.0	0	0.0	0	0.0
20～29日	2	2.8	1	2.8	1	10.0	0	0.0	0	0.0
30～39日	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40～49日	1	1.4	1	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50日以上	8	11.3	15	41.7	0	0.0	0	0.0	1	16.7
不明・無回答	3	4.2	7	19.4	0	0.0	0	0.0	3	50.0

【小学生児童】 1年間の 利用日数	一時預かり N=45		子育て支援 N=2		シヨイト N=4		タビシート N=1		その他 N=2	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	1日	8	17.8	1	50.0	1	25.0	1	100.0	0
2日	6	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	2	4.4	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
4日	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	4	8.9	0	0.0	1	25.0	0	0.0	1	50.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	3	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	6	13.3	1	50.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0
20～29日	3	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39日	3	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40～49日	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50日以上	8	17.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

(1)で「利用していない」を選んだ方

(1) - 1 現在利用していない理由〈複数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 20-1、小学生調査…問 15-1〕

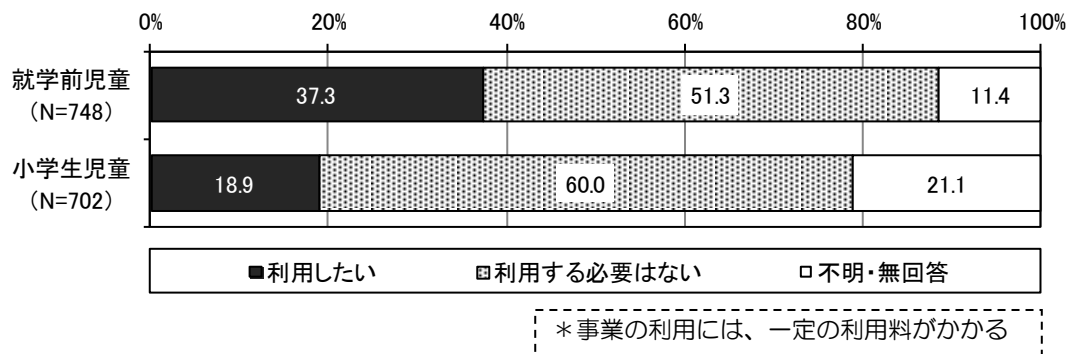
定期的に、一時預かり等の保育サービスを「利用していない」理由をみると、「特に利用する必要がない」が最も高く、小学校入学までの子どもで 76.9%、小学生で 75.4%と多数を占めています。



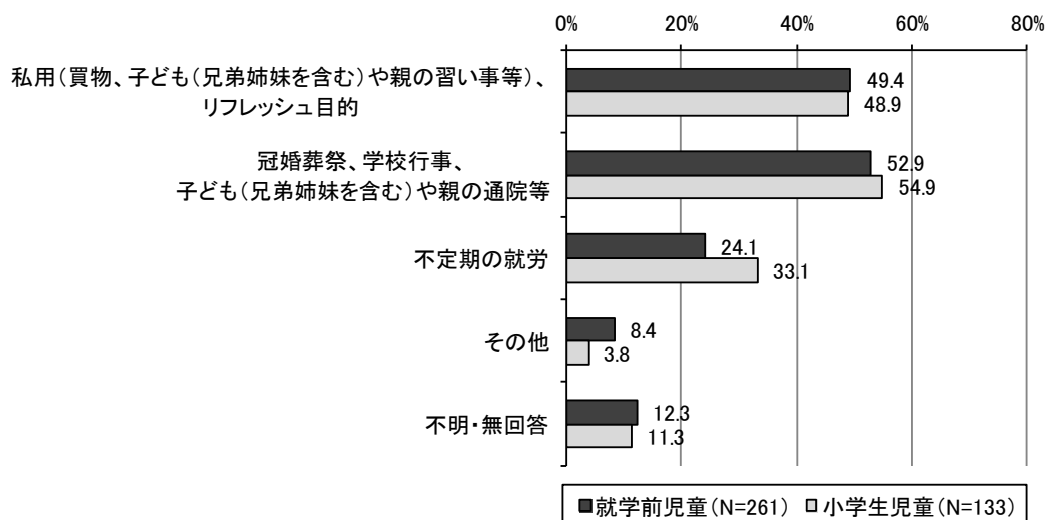
## (2) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用する必要がある事業の有無

〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 21、小学生調査…問 16〕

不定期での一時預かり等の保育サービスを「利用していない」理由をみると、「利用する必要はない」が小学校入学までの子どもで51.3%、小学生で60.0%と多数を占めています。利用したい目的の内訳としては、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院」や「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)」が多く、小学校入学前までの子ども、小学生ともに50%近くの方がその2つを挙げています。



### ① 利用したい目的の内訳 〈複数回答〉《「利用したい」を選んだ方》





②利用したい年間日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

【就学前児童】 1年間の 利用希望日数	年間の合計日数		私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		不定期の就労		その他	
	N=261		N=129		N=138		N=63		N=22	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	4	1.5	11	8.5	16	11.6	3	4.8	0	0.0
2日	9	3.4	13	10.1	19	13.8	4	6.3	0	0.0
3日	17	6.5	17	13.2	20	14.5	6	9.5	1	4.5
4日	5	1.9	5	3.9	4	2.9	3	4.8	0	0.0
5日	18	6.9	18	14.0	28	20.3	9	14.3	3	13.6
6日	6	2.3	7	5.4	2	1.4	0	0.0	0	0.0
7日	10	3.8	3	2.3	5	3.6	4	6.3	0	0.0
8日	0	0.0	2	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	2	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	63	24.1	33	25.6	22	15.9	16	25.4	4	18.2
20～29日	16	6.1	7	5.4	2	1.4	4	6.3	2	9.1
30～39日	7	2.7	0	0.0	0	0.0	3	4.8	0	0.0
40～49日	4	1.5	2	1.6	0	0.0	2	3.2	0	0.0
50日以上	12	4.6	2	1.6	1	0.7	2	3.2	4	18.2
不明・無回答	88	33.7	9	7.0	19	13.8	7	11.1	8	36.4

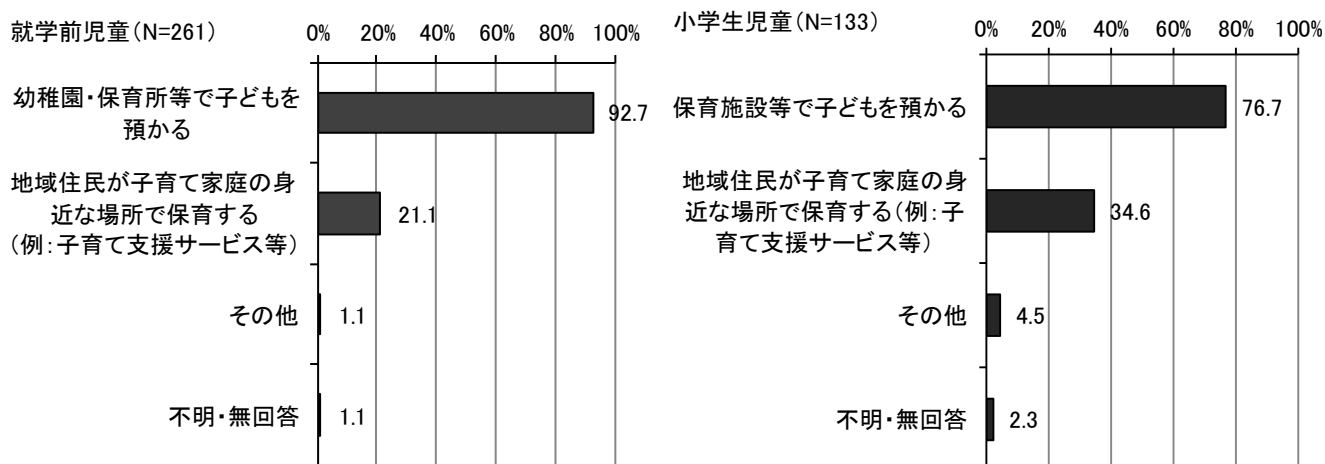
【小学生児童】 1年間の 利用希望日数	年間の合計日数		私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		不定期の就労		その他	
	N=133		N=65		N=73		N=44		N=5	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	4	3	7	10.8	8	11.0	4	9.1	1	20.0
2日	9	6.8	7	10.8	10	13.7	1	2.3	0	0.0
3日	5	3.8	6	9.2	6	8.2	4	9.1	0	0.0
4日	2	1.5	0	0.0	6	8.2	2	4.5	0	0.0
5日	9	6.8	8	12.3	10	13.7	6	13.6	0	0.0
6日	1	0.8	3	4.6	1	1.4	0	0.0	0	0.0
7日	2	1.5	4	6.2	5	6.8	1	2.3	0	0.0
8日	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	30	22.6	13	20.0	12	16.4	11	25.0	1	20.0
20～29日	7	5.3	4	6.2	4	5.5	1	2.3	1	20.0
30～39日	4	3	2	3.1	0	0.0	2	4.5	0	0.0
40～49日	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0
50日以上	11	8.3	2	3.1	0	0.0	7	15.9	1	20.0
不明・無回答	47	35.3	9	13.8	11	15.1	5	11.4	0	0.0

**(2)で「利用したい」を選んだ方**

**(2) - 1 (2) ①の目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態〈複数回答〉**

[小学校入学までの子ども調査…問 21-1、小学生調査…問 16-1]

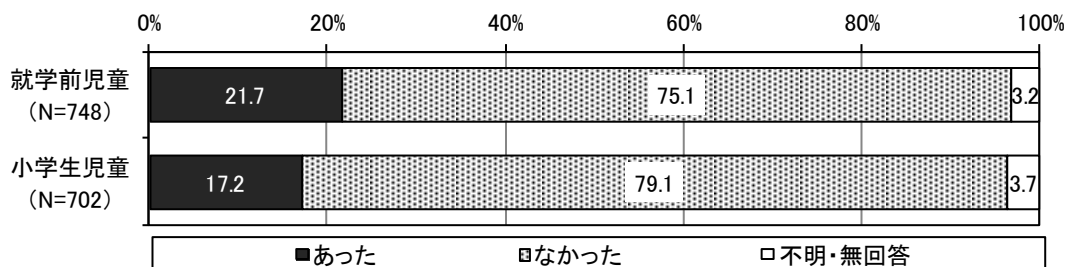
利用する際の望ましい事業形態に関しては、「幼稚園・保育所等(小学生は「保育施設等」)で子どもを預かる」が最も高く、小学校入学までの子どもで 92.7%、小学生で 76.6%、次いで「地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する(例:子育て支援サービス)」がそれぞれ 21.1%、34.6%となっています。



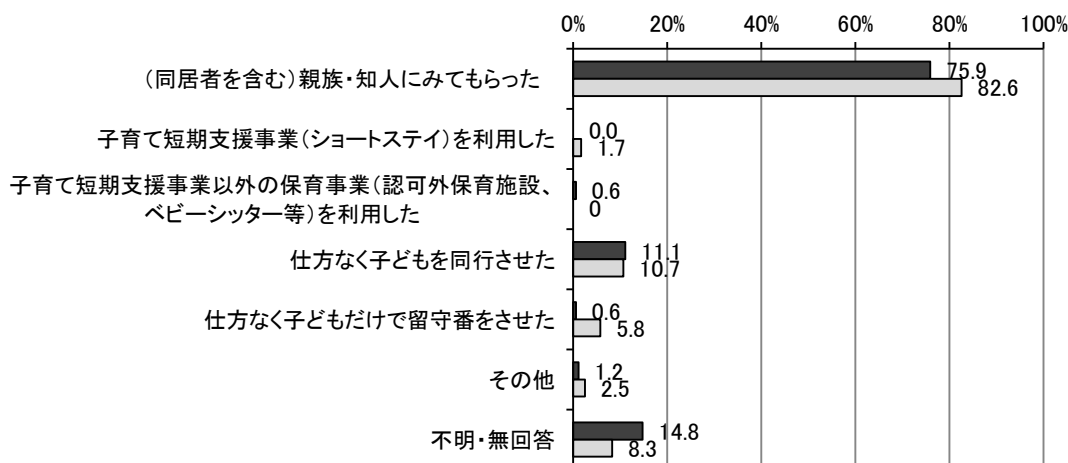
**(3) この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない経験の有無〈単数回答〉**

[小学校入学までの子ども調査…問 22、小学生調査…問 17]

何らかの事情で、子どもを泊りがけで、家族以外にみてもらわなければならない経験に関しては、「なかった」との回答が最も多く小学校入学までの子どもで21.7%、小学生で「あった」が17.2%となっています。「あった」場合の対応としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が多数を占めそれぞれ 75.9%、82.6%、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」がそれぞれ 11.1%、10.7%となっています。



① 1年間の対処方法〈複数回答〉《「あった」を選んだ方》



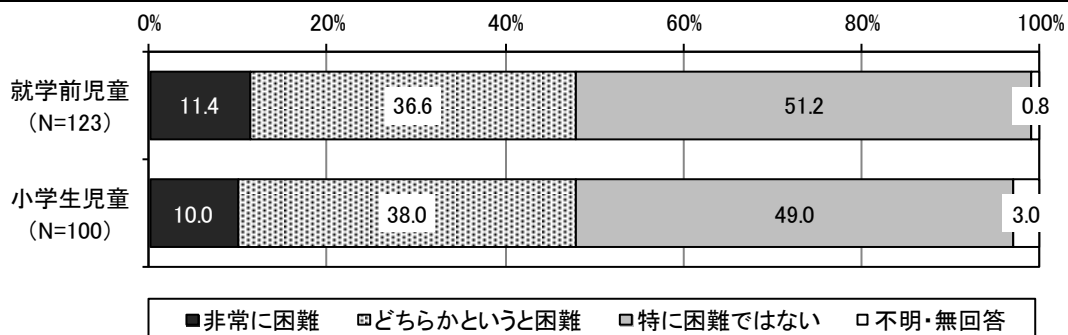
② それぞれの日数〈数量回答〉《「あった」を選んだ方》

【就学前児童】 対応泊数	年間の合計日数		(同居者を含む) 親族・知人にみて もらった		子育て短期支援 事業以外の保育 事業(認可外保 育施設、ベビー シッター等)を利用した		仕方なく子どもを 同行させた		仕方なく子ども だけで留守番を させた		その他	
	N=162		N=123		N=1		N=18		N=1		N=2	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	30	18.5	35	28.5	1	100.0	5	27.8	0	0.0	0	0.0
2泊	18	11.1	17	13.8	0	0.0	4	22.2	0	0.0	0	0.0
3泊	11	6.8	13	10.6	0	0.0	1	5.6	1	100.0	0	0.0
4泊	7	4.3	6	4.9	0	0.0	1	5.6	0	0.0	1	50.0
5泊	10	6.2	14	11.4	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0
6泊	4	2.5	4	3.3	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0
7泊	6	3.7	4	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	1	0.6	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	21	13.0	20	16.3	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	54	33.3	9	7.3	0	0.0	4	22.2	0	0.0	1	50.0

【小学生児童】 対応泊数	年間の合計日数		(同居者を含む) 親族・知人にみて もらった		子育て短期支援 事業(ショートス テイ)を利用した		仕方なく子どもを 同行させた		仕方なく子ども だけで留守番を させた		その他	
	N=121		N=100		N=2		N=13		N=7		N=3	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	32	26.4	35	35.0	0	0.0	3	23.1	2	28.6	0	0.0
2泊	16	13.2	14	14.0	1	50.0	4	30.8	2	28.6	0	0.0
3泊	15	12.4	15	15.0	0	0.0	1	7.7	2	28.6	1	33.3
4泊	3	2.5	2	2.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	1	33.3
5泊	7	5.8	7	7.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0
6泊	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	5	4.1	4	4.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	1	0.8	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	14	11.6	17	17.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	27	22.3	5	5.0	1	50.0	2	15.4	1	14.3	1	33.3

**(3) - 1 親族・知人に見てもらった方の困難度** [小学校入学までの子ども調査…問 22-1、小学生調査…問 17-1]

親族・知人に見てもらった際の困難度に関して、「特に困難ではない」が最も高く、小学校入学前までの子どもで 51.2%、小学生で 49.0%となっています。「どちらかという困難」がそれぞれ 11.4%、10.0%、「非常に困難」がそれぞれ 36.6%、38.0%、合わせて小学校入学までの子ども、小学生ともに 48.0%の方が何らかの困難さを感じており、困難を感じなかった割合と困難を感じた割合とが拮抗する結果となっています。



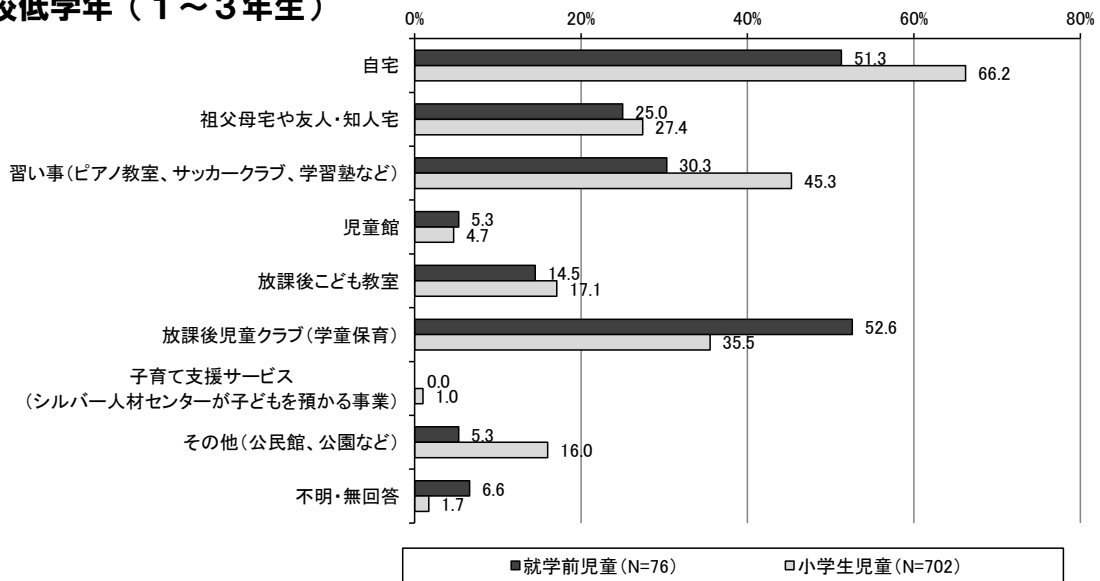
## 8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

### (1) 放課後(平日の小学校終了後)の時間を主にどのような場所で過ごさせたいと思うか 〈複数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 23、小学生調査…問 11〕

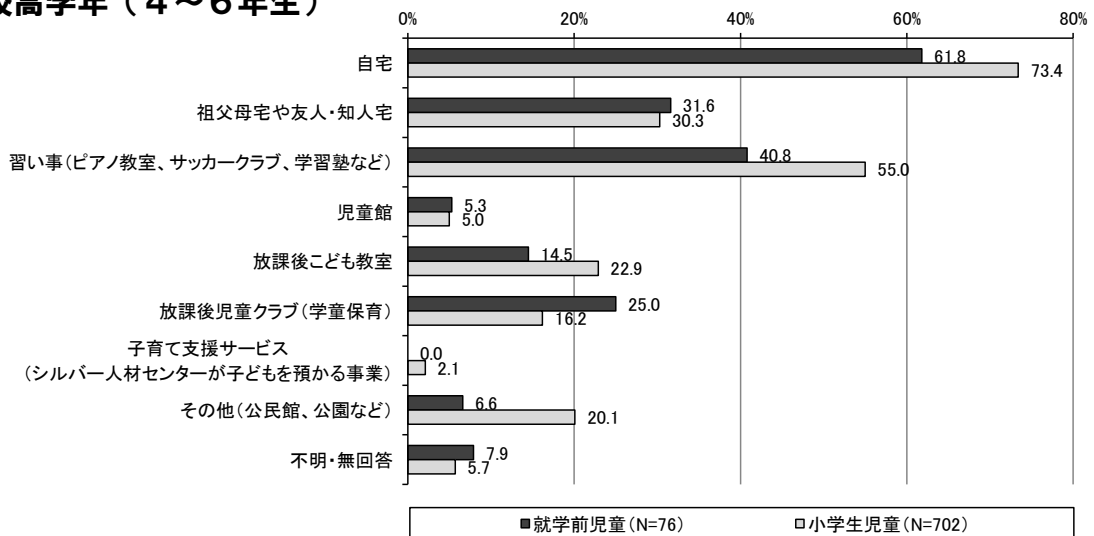
小学校低学年において、放課後子どもを過ごさせたい場所に関して、小学校入学までの子どもの保護者に関しては、「放課後児童クラブ(学童保育)」(52.6%)、「自宅」(51.3%)が高くなっています。小学生の保護者に関しては、「自宅」(66.2%)、「習い事」(45.3%)の順となっています。

小学校高学年での放課後過ごす場所については、小学校入学までの子どもの保護者、小学生の保護者ともに、「自宅」(それぞれ 61.8%、73.4%)、「習い事」(それぞれ 40.8%、55.6%)の順で希望がみられます。

#### ◎小学校低学年(1～3年生)



#### ◎小学校高学年(4～6年生)



## 小学校低学年での過ごさせ方の希望

### ①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童】 1～3年生 のときの 週あたりの 利用希望日数	自宅		知人・祖 人・父 宅 母 や友		学室（習 ラ、ピ 塾ブサ な、ッ カ教 ）		児 童 館		子放 ども 後 教 室		（児放 学童ク 保ラ 育ブ ）		園（そ な公 の民 ）他 館、 公	
	N=39		N=19		N=23		N=4		N=11		N=40		N=4	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	3	7.7	4	21.1	9	39.1	2	50.0	4	36.4	1	2.5	1	25.0
2日	8	20.5	6	31.6	11	47.8	1	25.0	3	27.3	1	2.5	1	25.0
3日	9	23.1	1	5.3	1	4.3	0	0.0	1	9.1	5	12.5	0	0.0
4日	2	5.1	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	10.0	0	0.0
5日	7	17.9	2	10.5	0	0.0	0	0.0	1	9.1	26	65.0	1	25.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	9	23.1	5	26.3	2	8.7	1	25.0	2	18.2	3	7.5	1	25.0

※子育て支援サービスは回答がありませんでした

【小学生児童】 1～3年生 のときの 週あたりの 利用希望日数	自宅		知人・祖 人・父 宅 母 や友		学室（習 ラ、ピ 塾ブサ な、ッ カ教 ）		児 童 館		子放 ども 後 教 室		（児放 学童ク 保ラ 育ブ ）		サ 子 育 ビ テ ス 支 援		園（そ な公 の民 ）他 館、 公	
	N=465		N=192		N=318		N=33		N=120		N=249		N=7		N=112	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%				
1日	41	8.8	65	33.9	120	37.7	15	45.5	57	47.5	2	0.8	1	14.3	29	25.9
2日	88	18.9	71	37.0	139	43.7	7	21.2	21	17.5	19	7.6	4	57.1	32	28.6
3日	93	20.0	27	14.1	34	10.7	2	6.1	20	16.7	43	17.3	0	0.0	31	27.7
4日	40	8.6	2	1.0	11	3.5	2	6.1	4	3.3	24	9.6	1	14.3	6	5.4
5日	116	24.9	14	7.3	3	0.9	4	12.1	11	9.2	143	57.4	1	14.3	6	5.4
6日	9	1.9	1	0.5	0	0.0	0	0.0	2	1.7	9	3.6	0	0.0	2	1.8
7日	29	6.2	1	0.5	0	0.0	1	3.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	2	1.8
不明・無回答	49	10.5	11	5.7	11	3.5	2	6.1	4	3.3	9	3.6	0	0.0	4	3.6

### ②低学年のときの「放課後児童クラブ」の利用希望時間

（下校時から何時まで）〈数量回答〉《「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方》

【就学前児童】 利用時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=40)	
	件数	%
15時台	1	2.5
16時台	2	5.0
17時台	17	42.5
18時台	14	35.0
19時台	2	5.0
不明・無回答	4	10.0

【小学生児童】 利用時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=249)	
	件数	%
15時台	1	0.4
16時台	15	6.0
17時台	78	31.3
18時台	127	51.0
19時台	18	7.2
不明・無回答	10	4.0

## 小学校高学年での過ごさせ方の希望

### ①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童】 4～6年生 のときの 週あたりの 利用希望日数	自宅		知人・祖 人・父 宅 母 や友		学ク室（習 習ラ、ピい 塾ブサア事 など、ツノ 力教 ）		児 童 館		子放 ど課 も後 教室		（児放 学童課 ク後 保ラ 育ブ ）		園（そ な公の など民他 ）館、公	
	N=47		N=24		N=31		N=4		N=11		N=19		N=5	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	5	10.6	7	29.2	7	22.6	2	50.0	5	45.5	0	0.0	1	20.0
2日	10	21.3	5	20.8	15	48.4	0	0.0	2	18.2	1	5.3	1	20.0
3日	7	14.9	3	12.5	5	16.1	0	0.0	0	0.0	3	15.8	0	0.0
4日	4	8.5	2	8.3	1	3.2	1	25.0	0	0.0	2	10.5	0	0.0
5日	7	14.9	4	16.7	0	0.0	0	0.0	3	27.3	11	57.9	2	40.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	12	25.5	3	12.5	3	9.7	1	25.0	1	9.1	2	10.5	1	20.0

【小学生児童】 4～6年生 のときの 週あたりの 利用希望日数	自宅		知人・祖 人・父 宅 母 や友		学ク室（習 習ラ、ピい 塾ブサア事 など、ツノ 力教 ）		児 童 館		子放 ど課 も後 教室		（児放 学童課 ク後 保ラ 育ブ ）		サ子 ー育 ビテ ス支 援		園（そ な公の など民他 ）館、公	
	N=515		N=213		N=386		N=35		N=161		N=114		N=15		N=141	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	55	10.7	78	36.6	92	23.8	12	34.3	68	42.2	7	6.1	7	46.7	31	22.0
2日	112	21.7	68	31.9	178	46.1	11	31.4	37	23.0	17	14.9	3	20.0	46	32.6
3日	114	22.1	25	11.7	70	18.1	4	11.4	22	13.7	24	21.1	2	13.3	30	21.3
4日	41	8.0	4	1.9	18	4.7	3	8.6	8	5.0	9	7.9	1	6.7	9	6.4
5日	112	21.7	19	8.9	6	1.6	3	8.6	14	8.7	43	37.7	2	13.3	12	8.5
6日	5	1.0	3	1.4	0	0.0	0	0.0	3	1.9	4	3.5	0	0.0	1	0.7
7日	21	4.1	1	0.5	1	0.3	1	2.9	1	0.6	0	0.0	0	0.0	2	1.4
不明・無回答	55	10.7	15	7.0	21	5.4	1	2.9	8	5.0	10	8.8	0	0.0	10	7.1

### ②高学年のときの「放課後児童クラブ」の利用希望時間

（下校時から何時まで）〈数量回答〉

【就学前児童】 利用希望時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=19)	
	件数	%
15時台	0	0.0
16時台	2	10.5
17時台	7	36.8
18時台	7	36.8
19時台	0	0.0
20時台	0	0.0
不明・無回答	3	15.8

【小学生児童】 利用希望時間	放課後児童クラブ 〔学童保育〕 (N=114)	
	件数	%
15時台	0	0.0
16時台	1	0.9
17時台	29	25.4
18時台	62	54.4
19時台	7	6.1
20時台	1	0.9
不明・無回答	14	12.3

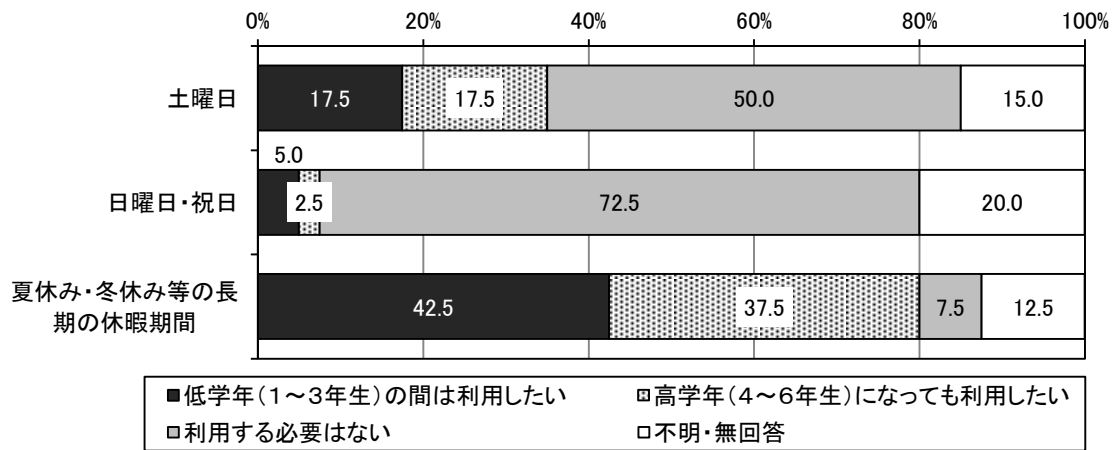
(1) で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(2) 土曜日と日曜日・祝日、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

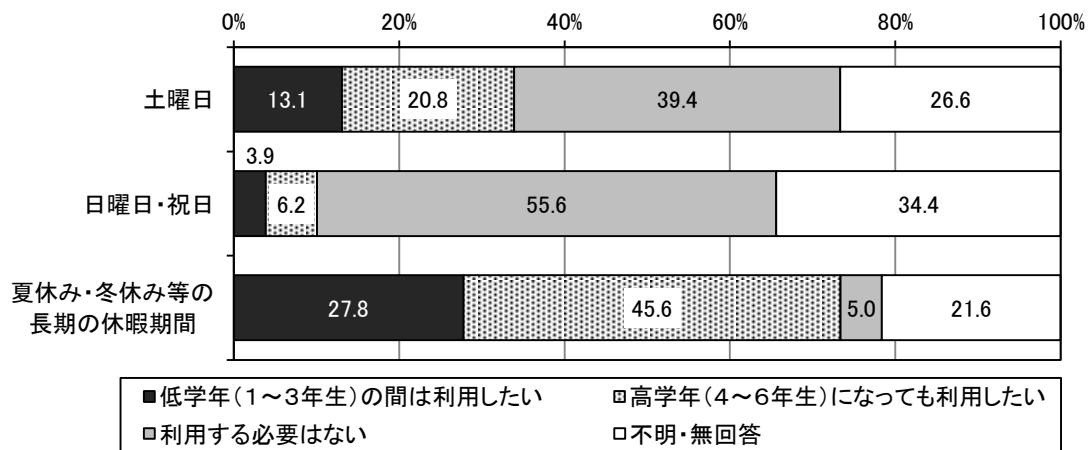
〔小学校入学までの子ども調査…問 24、小学生調査…問 13〕

小学校の放課後の過ごし方として、「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方のうち、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望についてみると、夏休み・冬休み等の長期の休暇期間の利用を希望する声が高く「低学年の間は利用したい」が小学校入学までの子どもで42.5%、小学生で27.8%、「高学年になっても利用したい」がそれぞれ37.5%、45.6%、合わせて80.0%、73.4%となっています。日曜日の利用希望に関しては、「利用する必要はない」が72.5%と最も高くなっています。

就学前児童(N=40)



小学生児童(N=259)





◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

低学年のとき

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=2)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=17)		【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=2)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=17)	
	件数	%	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%	件数	%
	6時以前	0	0.0	0	0.0	0		0.0	12時以前	1	14.3	0	0.0
7時台	3	42.9	2	100.0	3	17.6	13時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時台	4	57.1	0	0.0	14	82.4	14時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15時台	1	14.3	0	0.0	0	0.0
10時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16時台	0	0.0	0	0.0	3	17.6
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17時台	0	0.0	0	0.0	5	29.4
12時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18時台	5	71.4	2	100.0	8	47.1
13時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	19時台	0	0.0	0	0.0	1	5.9
14時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	不明・無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=34)		日曜日・祝日 (N=10)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=72)		【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=34)		日曜日・祝日 (N=10)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=72)	
	件数	%	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%	件数	%
	6時以前	0	0.0	0	0.0	0		0.0	12時台	2	5.9	0	0.0
7時台	6	17.6	3	30.0	6	8.3	13時台	2	5.9	0	0.0	0	0.0
8時台	23	67.6	6	60.0	54	75.0	14時台	2	5.9	1	10.0	0	0.0
9時台	3	8.8	1	10.0	9	12.5	15時台	1	2.9	0	0.0	2	2.8
10時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16時台	2	5.9	0	0.0	5	6.9
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17時台	6	17.6	1	10.0	23	31.9
12時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18時台	16	47.1	6	60.0	35	48.6
13時台	1	2.9	0	0.0	0	0.0	19時台	3	8.8	2	20.0	4	5.6
14時以降	1	2.9	0	0.0	0	0.0	20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	3	4.2	不明・無回答	0	0.0	0	0.0	3	4.2

高学年のとき

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=1)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=15)		【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=1)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=15)	
	件数	%	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%	件数	%
	6時以前	0	0.0	0	0.0	0		0.0	12時以前	1	14.3	0	0.0
7時台	2	28.6	1	100.0	4	26.7	13時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時台	5	71.4	0	0.0	9	60.0	14時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9時台	0	0.0	0	0.0	1	6.7	15時台	0	0.0	0	0.0	1	6.7
10時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16時台	1	14.3	0	0.0	1	6.7
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17時台	1	14.3	0	0.0	3	20.0
12時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18時台	2	28.6	1	100.0	8	53.3
13時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	19時台	2	28.6	0	0.0	1	6.7
14時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	1	6.7	不明・無回答	0	0.0	0	0.0	1	6.7

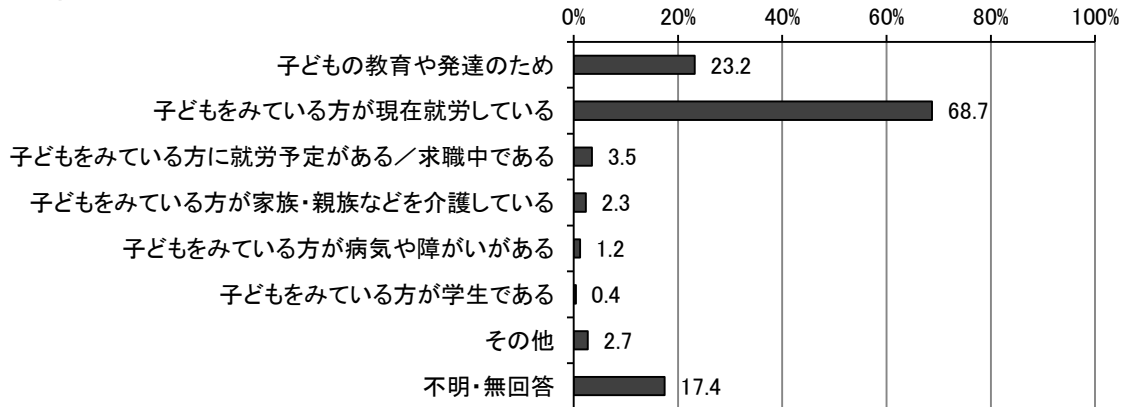
【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=54)		日曜日・祝日 (N=16)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=118)		【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=54)		日曜日・祝日 (N=16)		夏休み・冬休み 等の長期の 休暇期間 (N=118)	
	件数	%	件数	%	件数	%		件数	%	件数	%	件数	%
	6時以前	0	0.0	0	0.0	0		0.0	12時台	2	3.7	0	0.0
7時台	7	13.0	2	12.5	12	10.2	13時台	0	0.0	0	0.0	2	1.7
8時台	31	57.4	10	62.5	82	69.5	14時台	3	5.6	0	0.0	1	0.8
9時台	9	16.7	2	12.5	17	14.4	15時台	1	1.9	0	0.0	0	0.0
10時台	0	0.0	0	0.0	1	0.8	16時台	1	1.9	0	0.0	9	7.6
11時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17時台	10	18.5	2	12.5	29	24.6
12時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18時台	26	48.1	8	50.0	59	50.0
13時台	2	3.7	0	0.0	0	0.0	19時台	8	14.8	3	18.8	10	8.5
14時以降	2	3.7	0	0.0	0	0.0	20時以降	1	1.9	1	6.3	0	0.0
不明・無回答	3	5.6	2	12.5	6	5.1	不明・無回答	2	3.7	2	12.5	5	4.2

(1) で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を選んだ方

(3) 放課後児童クラブの利用を希望する理由〈複数回答〉〔小学生調査…問12〕

なぜ放課後児童クラブの利用を希望するかについて、「子どもをみている方が現在就労している」が最も高く68.7%、次いで「子どもの教育や発達のため」が23.2%となっています。

小学生児童(N=259)

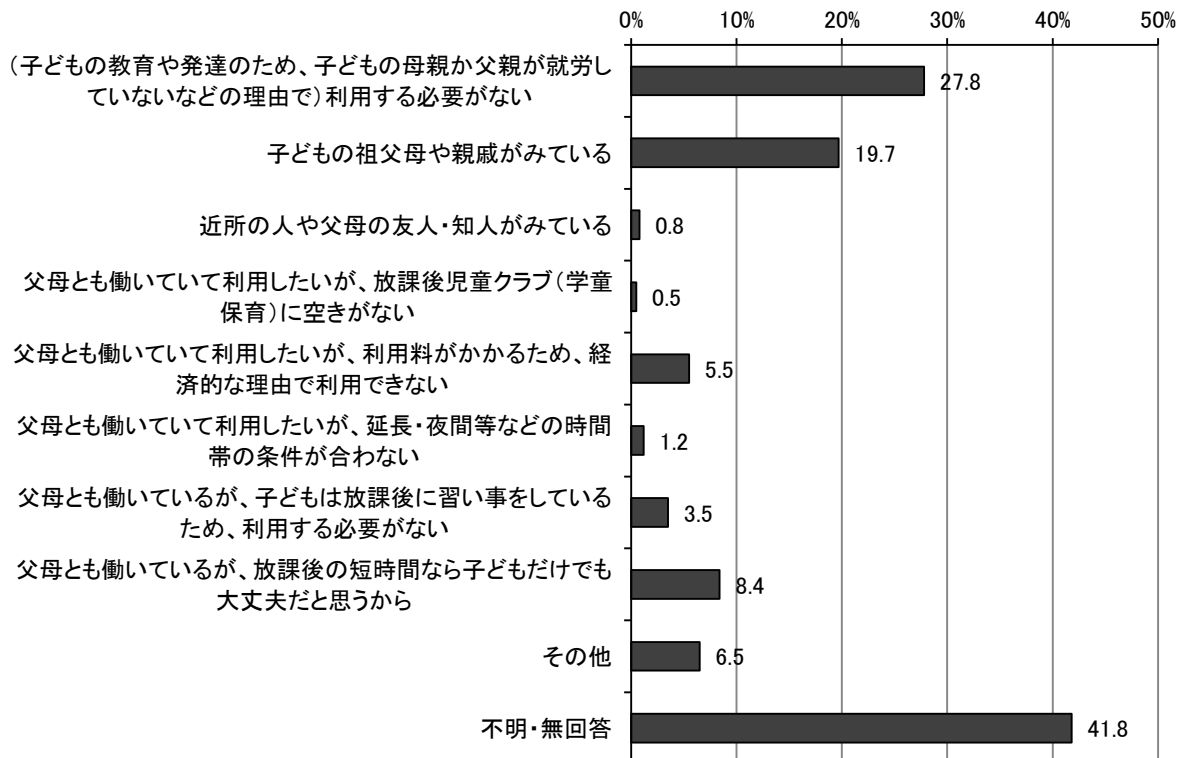


(1) で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」以外を選んだ方

(4) 放課後児童クラブの利用を希望しない理由〈複数回答〉〔小学生調査…問12-1〕

放課後児童クラブの利用を希望しない理由としては、「利用する必要がない」が27.8%と最も高く、次いで、「子どもの祖父母や親戚がみている」が19.7%となっています。

小学生児童(N=598)

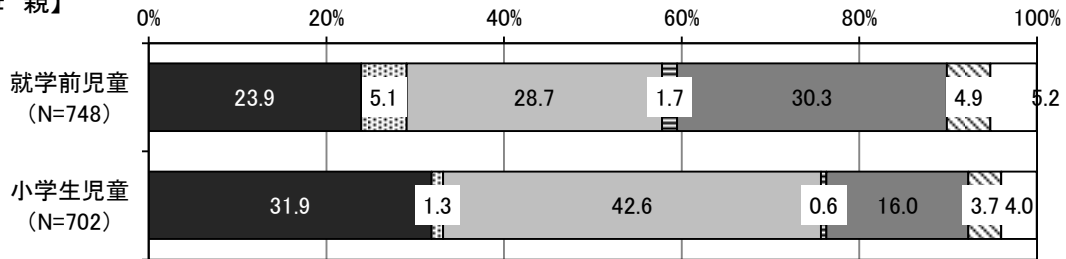


## 9 保護者の就労状況について（小学校入学までの子どものみ）

### （1）保護者の就労状況〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 25・小学生調査…問 19〕

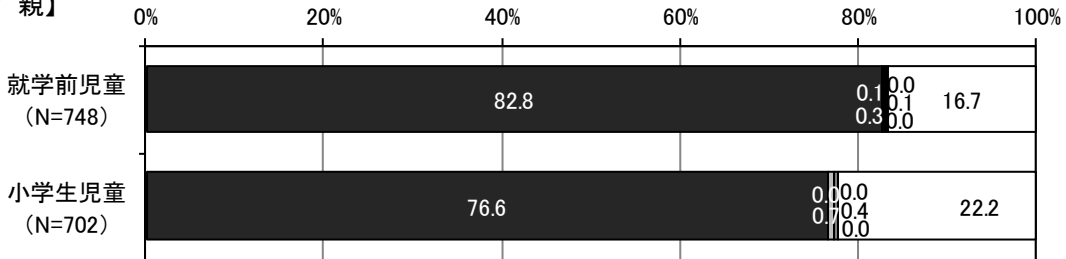
保護者の就労状況について、母親に関しては、小学校入学までの子どもで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が30.3%、小学生で「就労している（パートタイム・アルバイト等）」が42.6%と最も高くなっています。父親に関しては、「フルタイム」が最も多く、小学校入学までの子ども、小学生それぞれで、82.8%、76.6%と大部分を占めています。

#### 【母親】

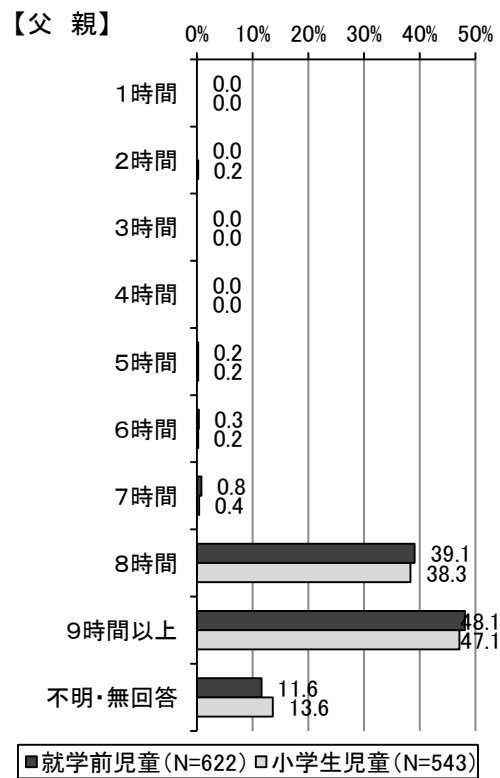
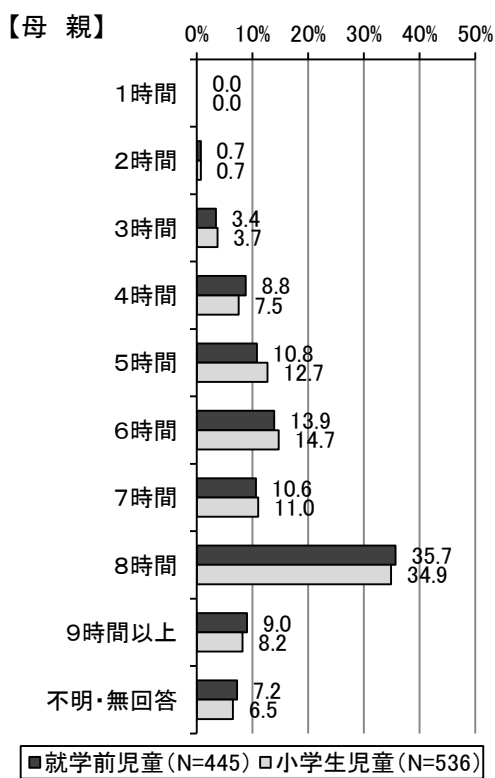
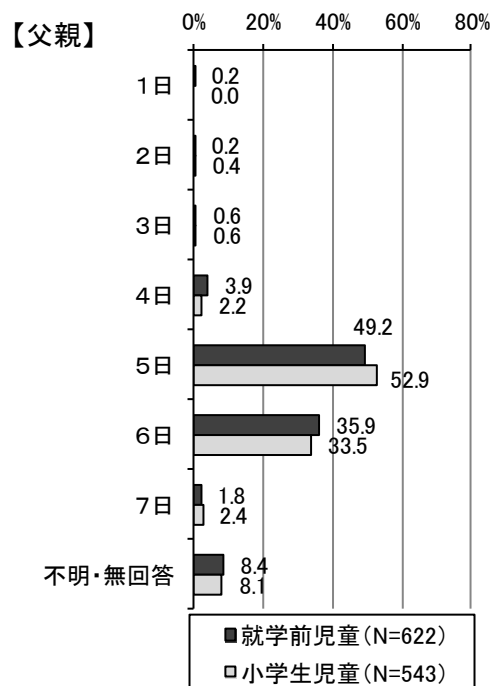
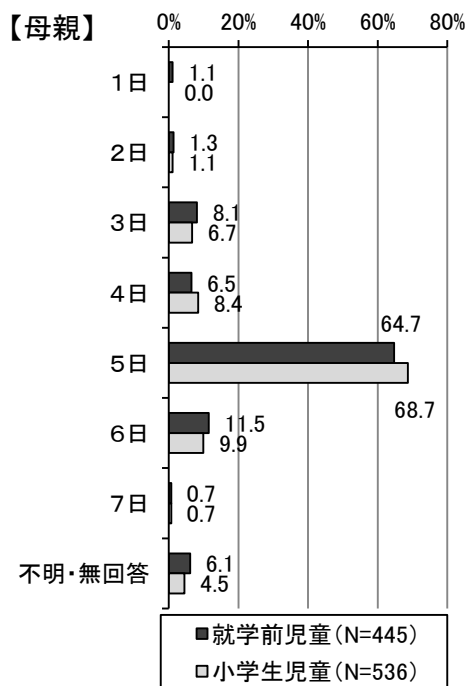


- 就労している（フルタイム；産休・育休・介護休業中は含まない）
- 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）
- 就労している（パートタイム、アルバイト等）
- 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中）
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない
- 不明・無回答

#### 【父親】



- 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
- 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
- 就労している（パートタイム、アルバイト等）
- 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、育休・介護休業中）
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない
- 不明・無回答



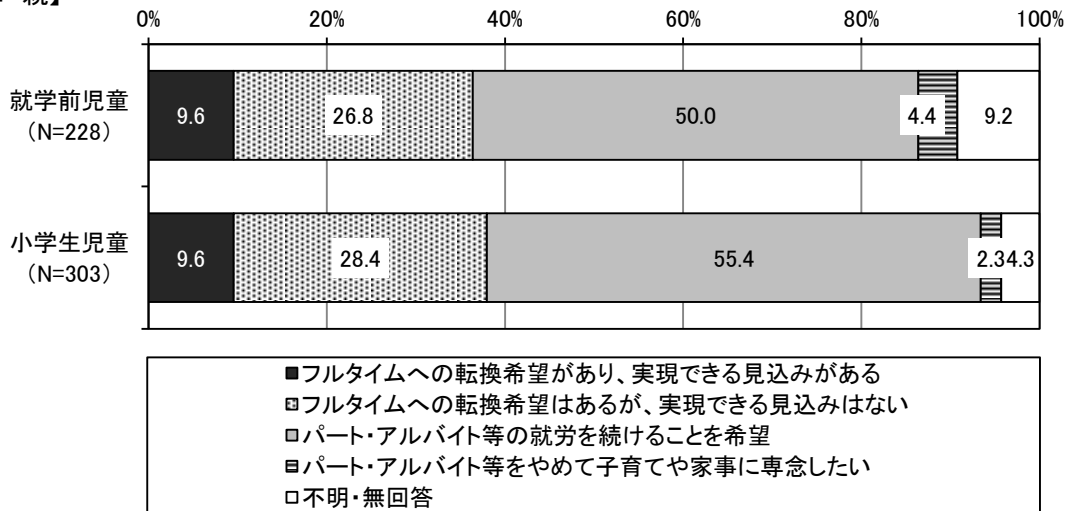
(1) で「パート・アルバイト等」「パート・アルバイト等【産休・育休・介護休業中である】」を選んだ方

(2) パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 25-1・小学生調査…問 19-1〕

パート・アルバイトからフルタイムへの転換希望について、母親では、「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が小学校入学までの子どもで 50.0%、小学生で 55.4%とそれぞれ高くなっています。一方、父親は、「フルタイムへの転換希望があるが実現できる見込みはない」と答えた方がそれぞれ 100.0%、60.0%となっています。

【母親】



【父親】	就学前児童 (N=2)		小学生児童 (N=5)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0	0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	100.0	3	60.0
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	0	0.0	1	20.0
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	20.0

### (3) 現在、就労していない方の就労希望〈単数回答〉

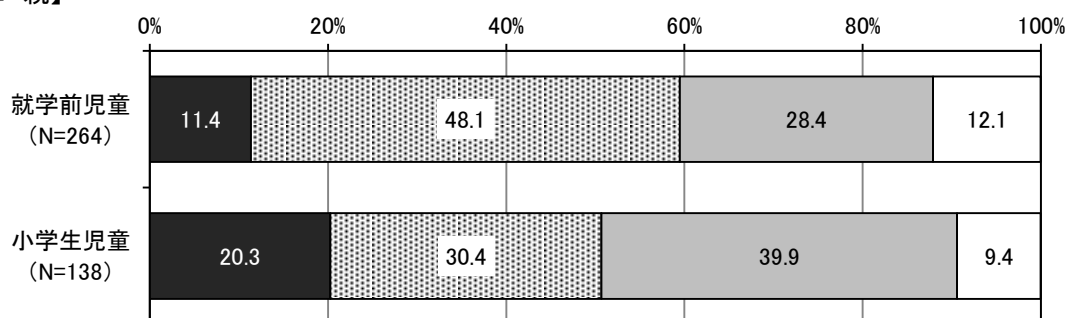
〔小学校入学までの子ども調査…問 25-2・小学生調査…問 19-2〕

現在就労していない方の就労希望の有無に関して、小学校入学前までの子どもをもつ母親では、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が最も高く 48.1%、小学生の子どもをもつ母親では、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が 39.9%と最も高くなっています。父親については、「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が1件ずつとなっています。

子どもが大きくなった後での就労を希望する場合、その年齢としては、「3歳」が最も多くなっています。

すぐに就労したい場合の雇用形態としては、パートタイム・アルバイトを希望する割合が80%以上を占め、就労時間としては、週5日、1回5時間が最も回答者の多い項目になっています。

#### 【母親】



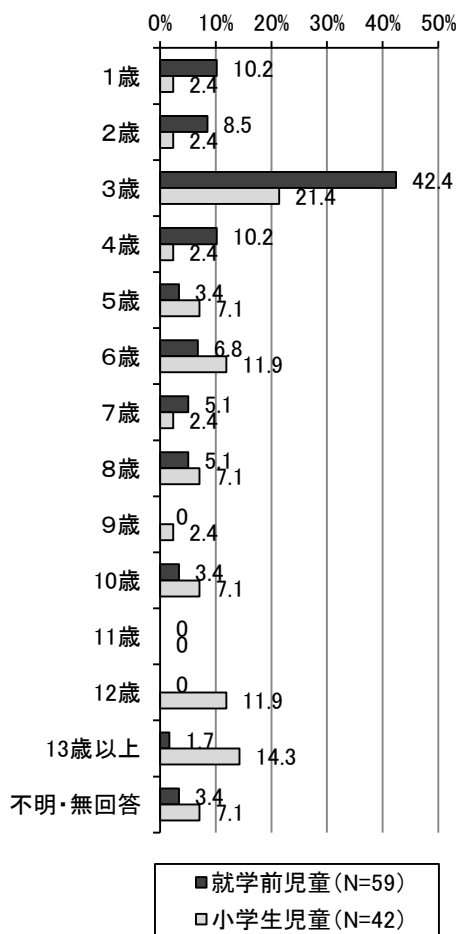
- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- ▣ 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 不明・無回答

#### 【父親】

【父親】	就学前児童 (N=1)		小学生児童 (N=3)	
	件数	%	件数	%
子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	0	0.0	1	33.3
1年より先、一番小さい子どもが、( )歳になったところに就労したい	0	0.0	0	0.0
すぐにも、又は1年以内に就労したい	0	0.0	1	33.3
不明・無回答	1	100.0	1	33.3

①一番下の子どもが何歳になれば就労したいか〈数量回答〉

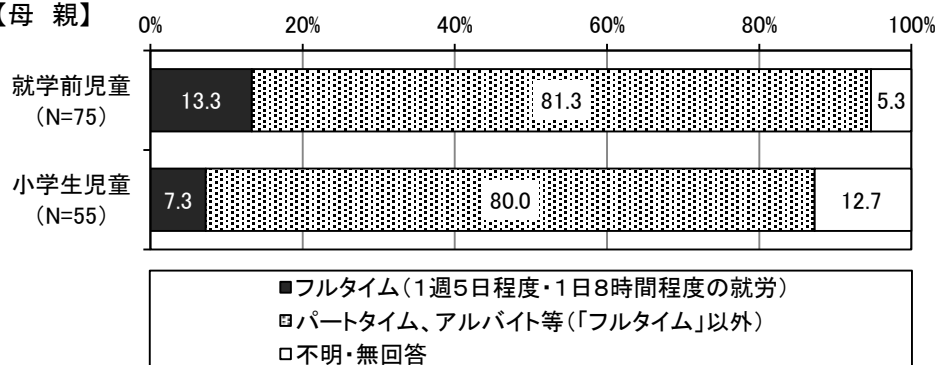
【母親】



※父親の回答はありませんでした

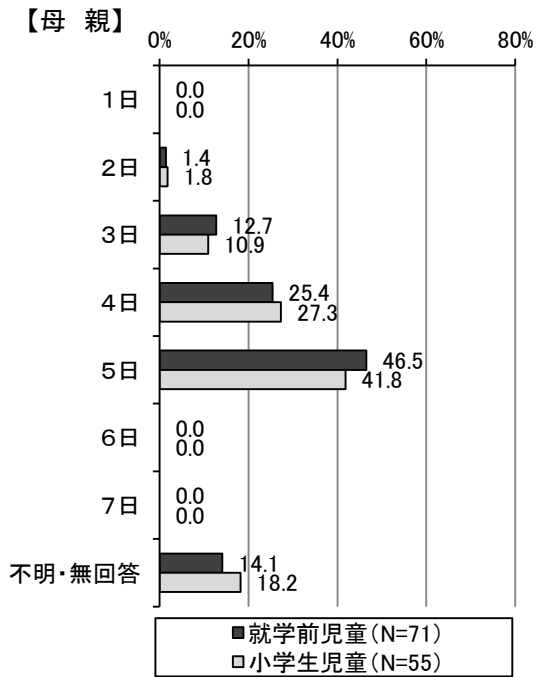
②希望する就労形態〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方》

【母親】

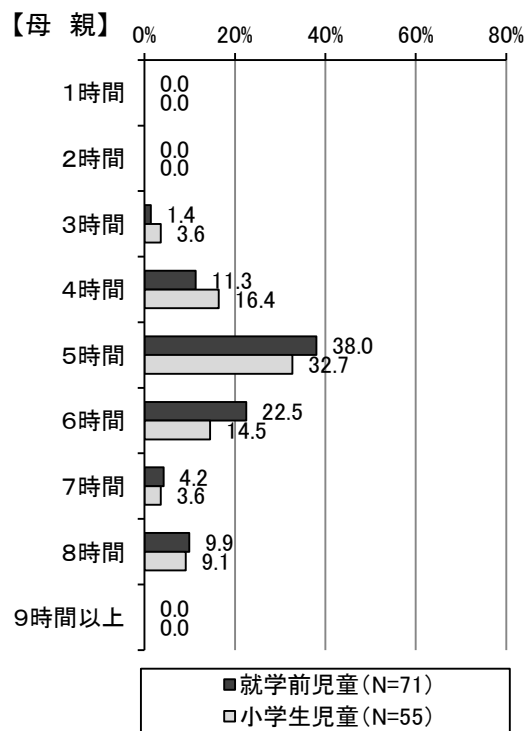




③希望する勤務日数〈数量回答〉



④希望する勤務時間



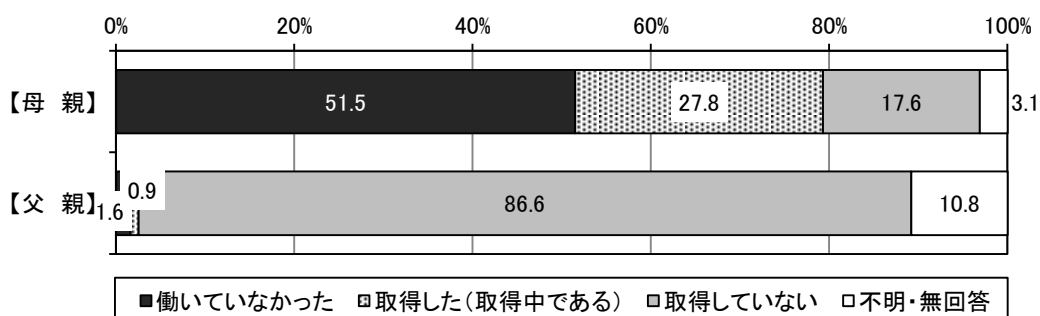
# 10 子育てと仕事の両立支援について（小学校入学までの子ども）

## （1）子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉

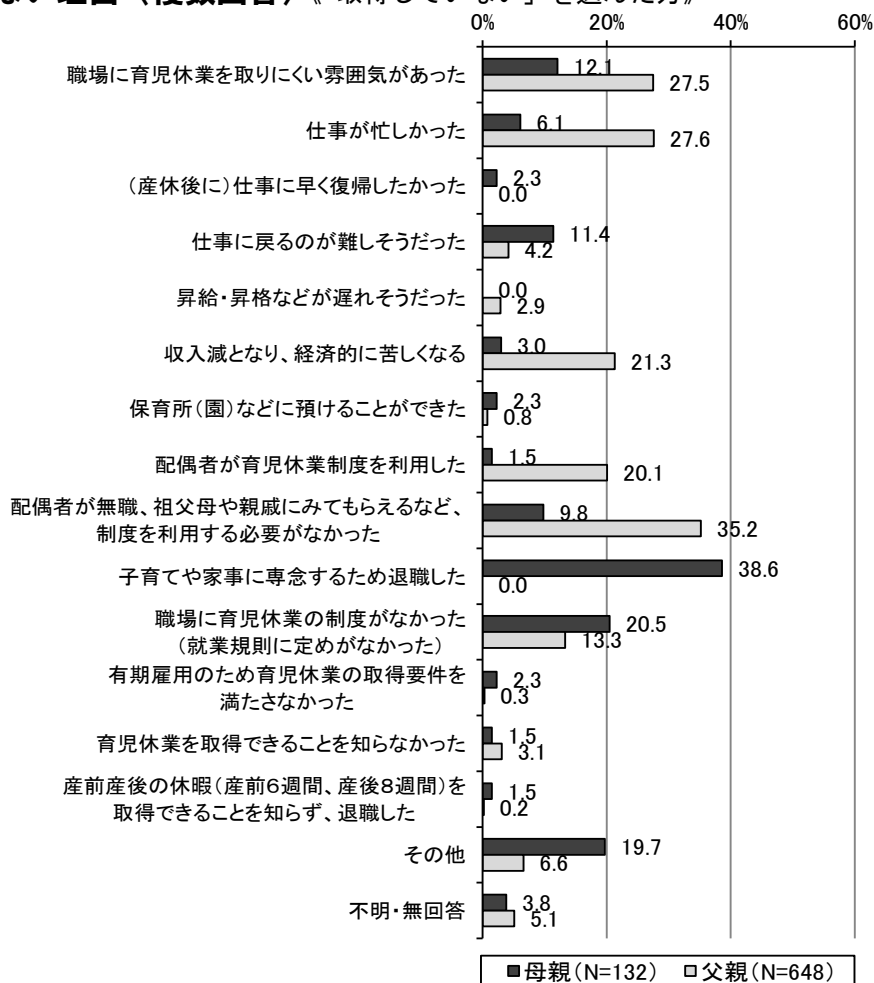
〔小学校入学までの子ども調査…問 26〕

子どもが生まれた時の育児休業の取得状況に関して、母親は「働いていなかった」が最も高く 51.5%、父親は「取得していない」が 86.6%と、大半を占めています。取得していない理由としては、母親では、「子育てや家事に専念するために退職した」が 38.6%、父親では「制度を利用する必要がなかった」が 35.2%と最も高くなっています。

就学前児童(N=711)



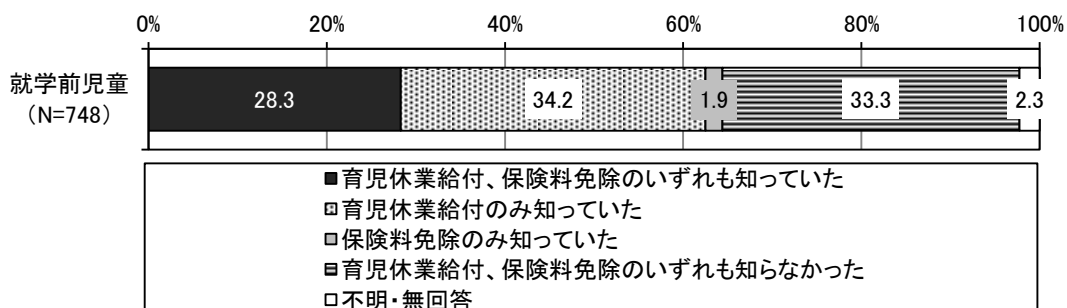
## ◎取得していない理由〈複数回答〉《「取得していない」を選んだ方》



(1) - 1 「育児休業給付」や「保険料免除」の認知度〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 26-1〕

制度の認知度に関して、「育児休業給付のみ知っていた」が最も高く 34.2%、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 33.3%となっています。

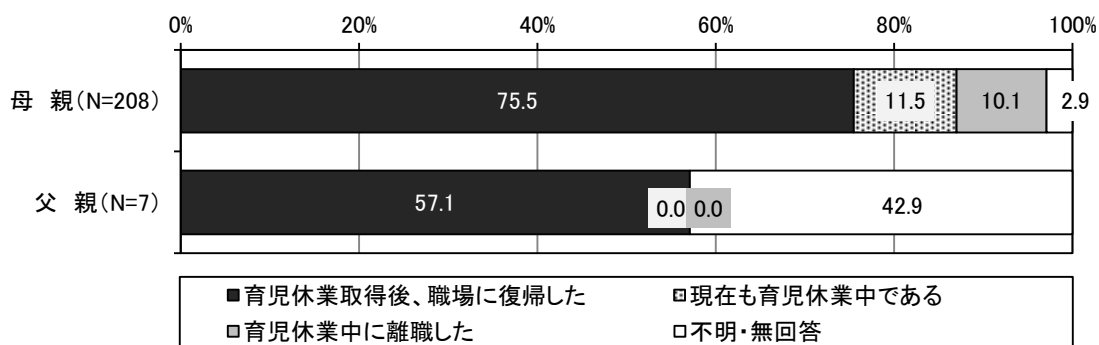


(1) で「取得した (又は取得中である)」を選んだ方

(1) - 2 育児休業取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 26-2〕

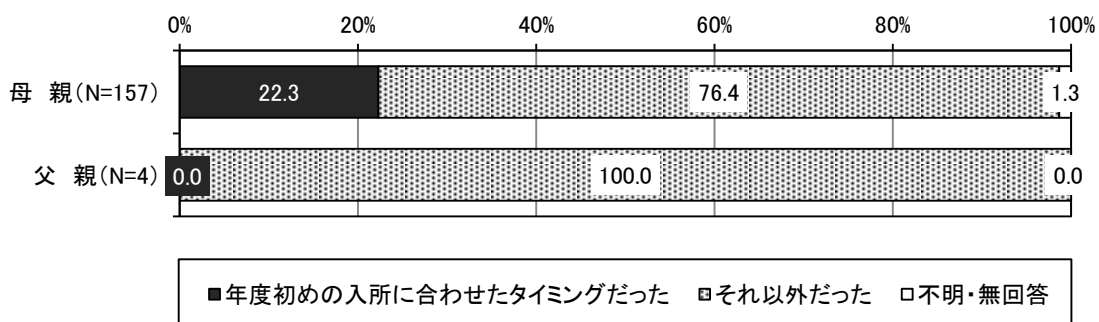
育児休業後に職場に復帰した割合は母親、父親ともに最も高く、それぞれ 75.5%、57.1%となっています。母親の場合は、次いで、「現在も育児休業中である」が 11.5%となっています。



(1) - 1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(1) - 3 職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングか〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 26-3〕

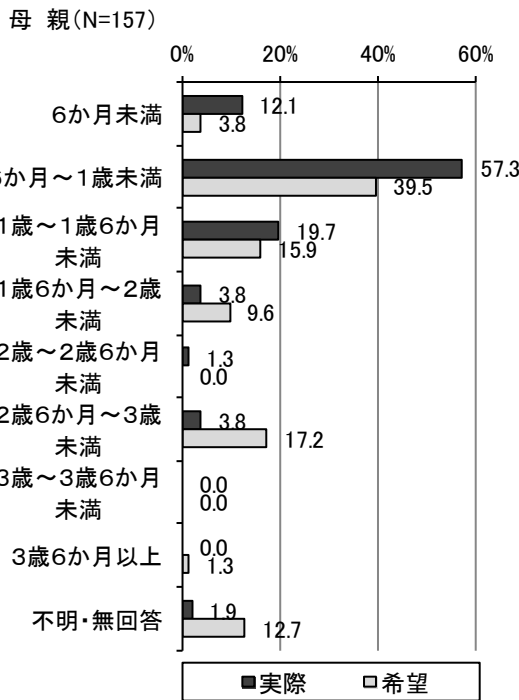
職場復帰が年度初めだったかどうかという問いに関しては、母親、父親ともに「それ以外だった」が最も高くなっており、それぞれ 76.4%、100.0%となっています。



(1) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(1) - 4 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何か月のときに職場復帰したか。また、勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取得したかったか〈数量回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問 26-4〕

職場復帰の実際の時期と希望の時期に関して、実際の復帰時期は「6か月～1歳未満」が57.3%で最も高く、次いで「1歳～1歳6か月未満」が19.7%となっています。希望の取得時期では、「6か月～1歳未満」が39.5%で最も高く、次いで「2歳6か月～3歳未満」が17.2%となっています。全体的に見て、職場復帰の希望の取得期間よりも、実際の取得期間の方が短いことがわかります。

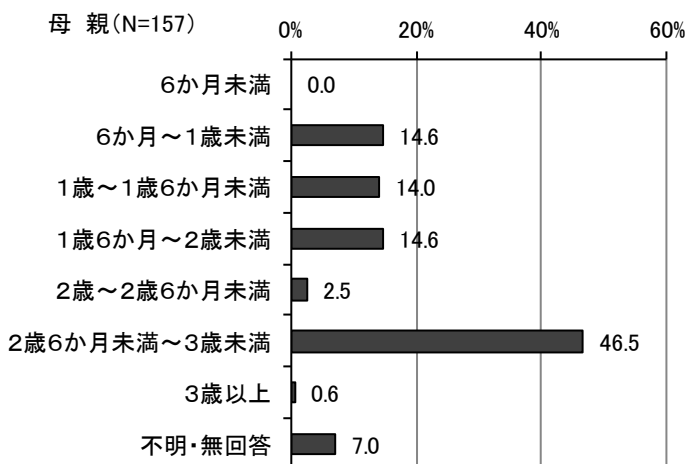


父親(N=4)	実際(件)	希望(件)
0歳6か月以内	2	1
0歳7か月～1歳	2	2
1歳1か月～1歳6か月	0	0
1歳7か月～2歳	0	0
2歳1か月～2歳6か月	0	0
2歳7か月～3歳	0	1
3歳1か月～3歳6か月	0	0
3歳7か月以上	0	0
不明・無回答	0	0

(1) - 5 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として子どもが何歳何か月のときまで取得したかったか〈数量回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 26-5〕

3歳までの休暇制度があった場合、何歳まで休暇を取得したいかについて、「2歳6か月～3歳未満」が46.5%と最も高くなっています。



父親(N=4)	(件)
6か月未満	0
6か月～1歳未満	1
1歳～1歳6か月未満	0
1歳6か月～2歳未満	0
2歳～2歳6か月未満	0
2歳6か月未満～3歳未満	1
3歳以上	0
不明・無回答	2

(1) - 4 で実際の復帰と希望が異なる方

(1) - 6 希望の時期に職場復帰しなかった理由〈複数回答〉

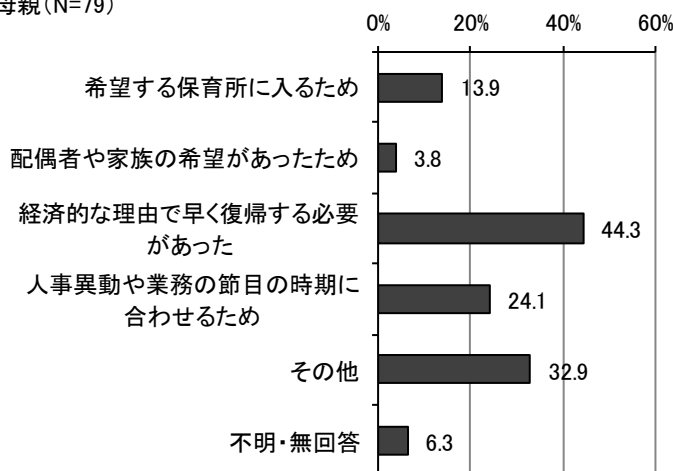
[小学校入学までの子ども調査…問 26-6]

職場復帰の時期に関して希望に合わなかった方の理由として、希望より早く復帰した方については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が最も高く 44.3%、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 24.1%となっています。

希望より遅く復帰した方に関しては、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が最も高く 37.5%、次いで、「希望する保育所に入れなかったため」が 25.0%となっています。

① 「希望」より早く復帰した方

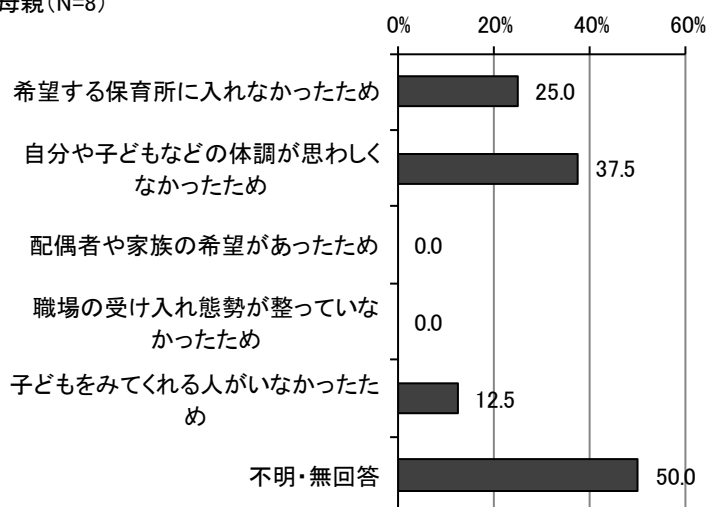
母親(N=79)



父親(N=2)	件数
希望する保育所に入るため	0
配偶者や家族の希望があったため	0
経済的な理由で早く復帰する必要があった	0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	1
その他	0
不明・無回答	1

② 「希望」より遅く復帰した方

母親(N=8)

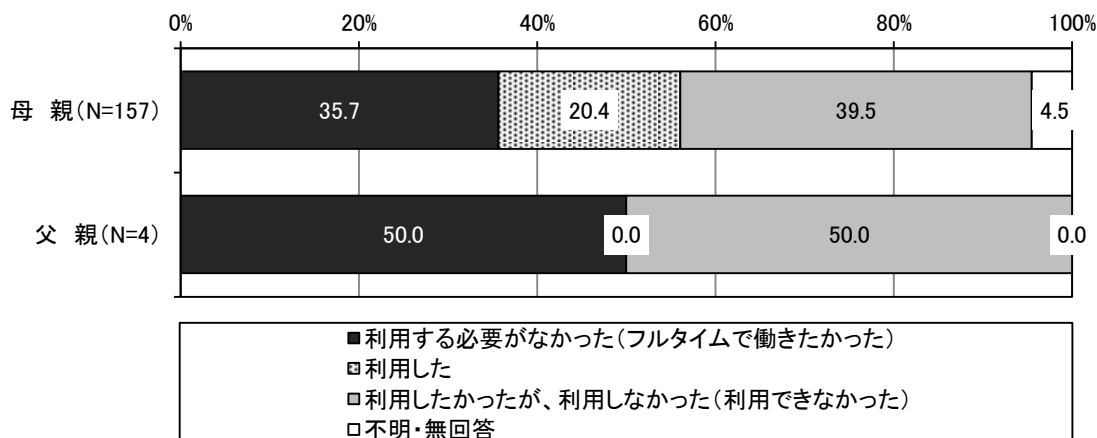


※父親の回答はありませんでした

(1) - 7 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況〈単数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 26-7〕

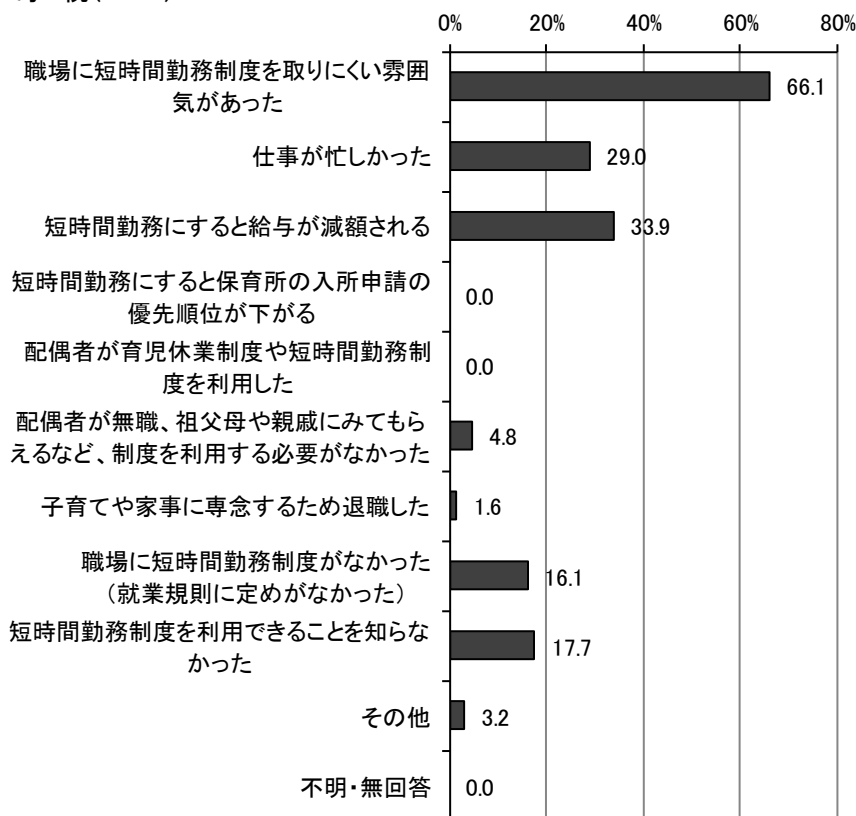
職場復帰時に短時間勤務制度を利用したかという問いに対し、母親に関しては、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 39.5%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」が 35.7%となっています。利用しなかった理由としては、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 66.1%と最も高くなっています。



(1) - 8 短時間勤務制度を利用しなかった理由〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 26-8〕

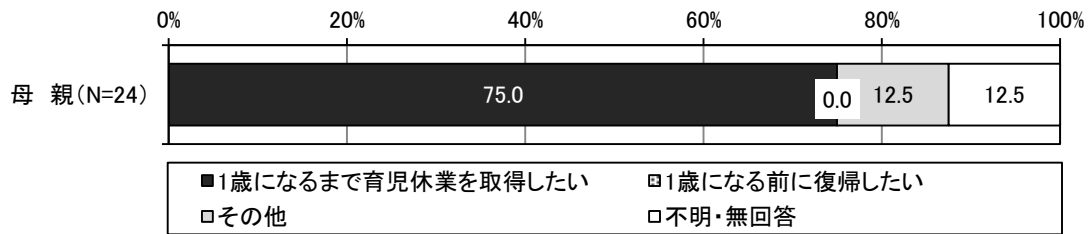
母親(N=62)



父親(N=2)	件数
希望する保育所に入るため	2

(1) — 9 子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか〈単数回答〉〔小学校入学までの子ども調査…問26—9〕

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、「1歳になるまで育児休業を取得したい」との回答が75.0%と大半を占めています。



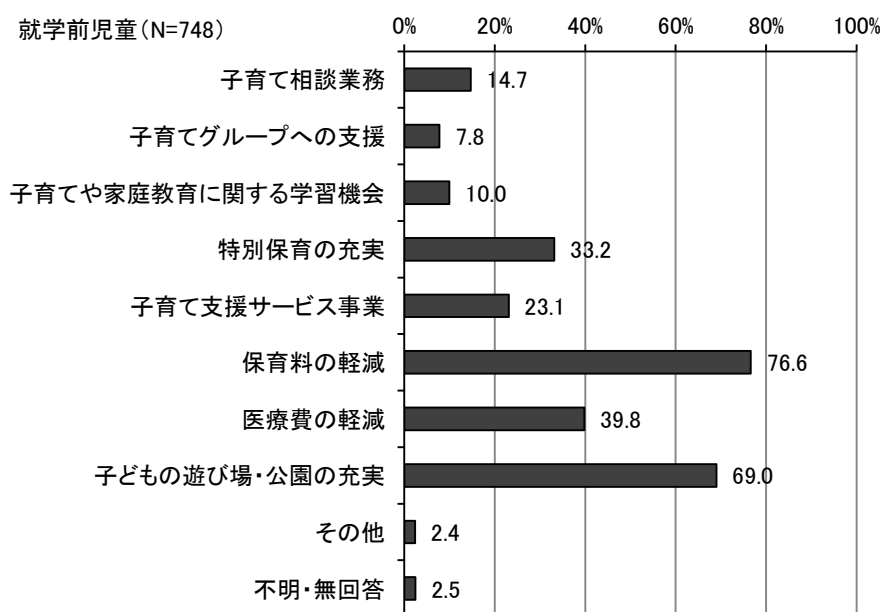
※父親の回答はありませんでした

## 11 子育て支援策について（小学校入学までの子ども）

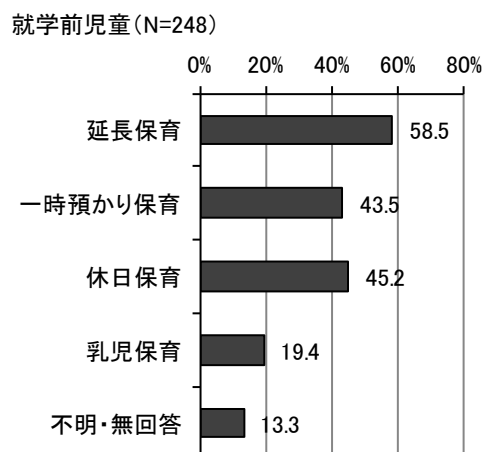
### （1）西脇市で、充実してほしい子育てサービス〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 27〕

西脇市で、充実してほしい子育てサービスとしては、割合の多い順に、「保育料の軽減」で 76.6%、「子どもの遊び場・公園の充実」で 69.0%となっています。「特別保育の充実」のうち、特別保育の種類としては、順番に「延長保育」が 58.5%、「休日保育」が 45.2%、「一時預り保育」が 43.5%となっています。



### ◎特別保育のうち充実してほしいもの

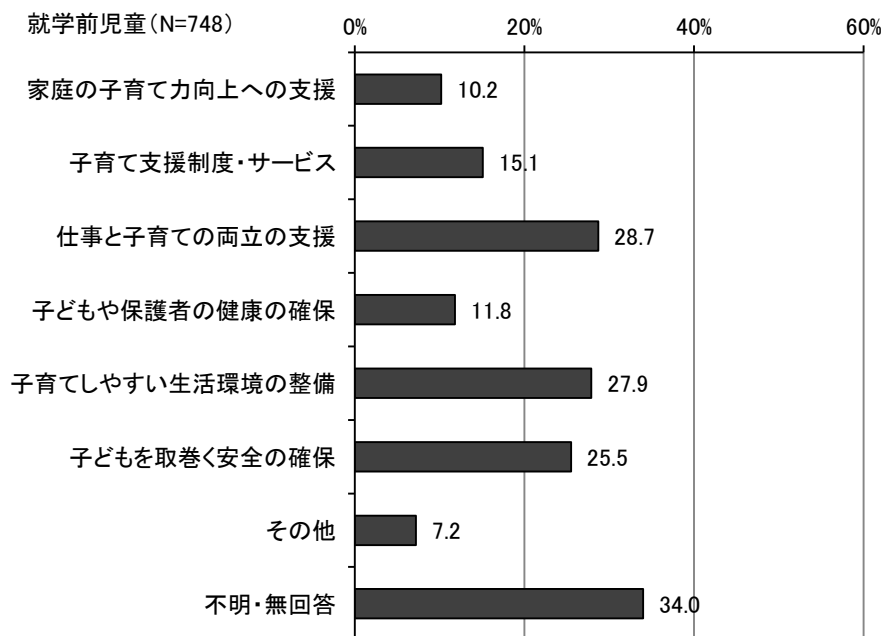




## (2) 西脇市で実施してほしい子育て支援サービス〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 28〕

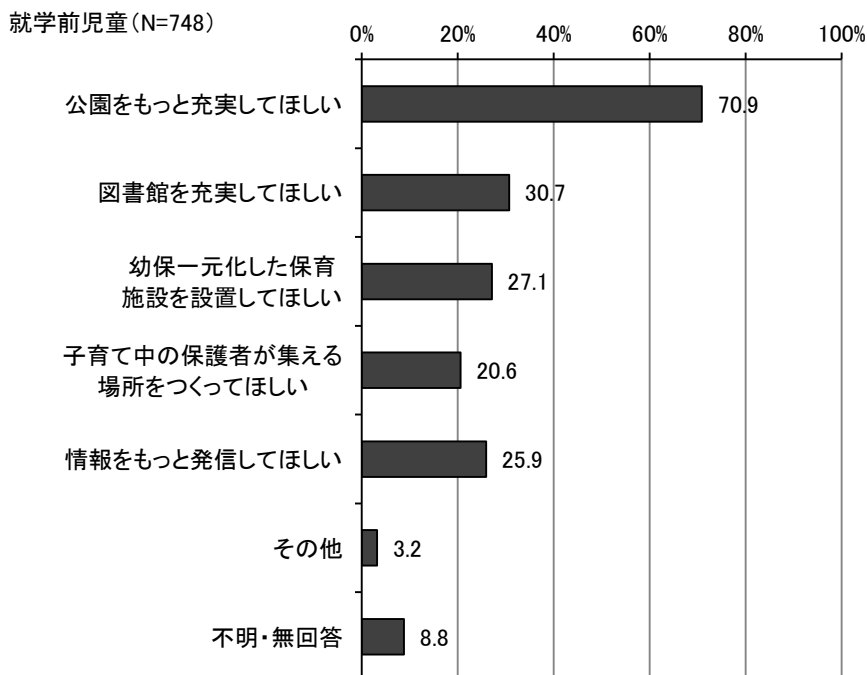
西脇市で実施してほしい子育て支援サービスとしては、「仕事と子育ての両立の支援」28.7%、「子育てしやすい生活環境の整備」27.9%、「子どもを取巻く安全の確保」25.5%の順になっています。



## (3) 子どもの遊び場や居場所で、充実してほしいこと〈複数回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問 29〕

子どもの遊び場や居場所で充実してほしいこととしては、「公園をもっと充実してほしい」が最も多く 70.9%、次いで、「図書館を充実してほしい」が 30.7%となっています。

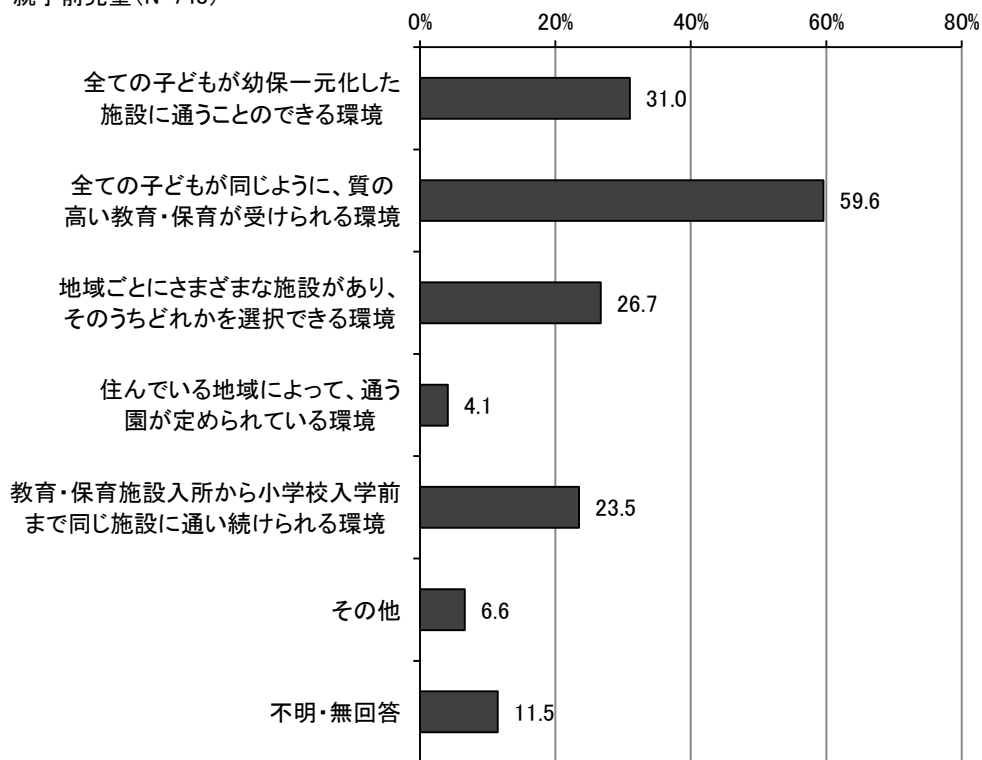


#### (4) 西脇市で必要な教育・保育の内容〈3項目まで回答〉

〔小学校入学までの子ども調査…問30〕

西脇市で必要な教育・保育の内容としては、「全ての子どもが同じように、質の高い教育・保育が受けられる環境」が 59.6%と最も高くなっています。

就学前児童(N=748)

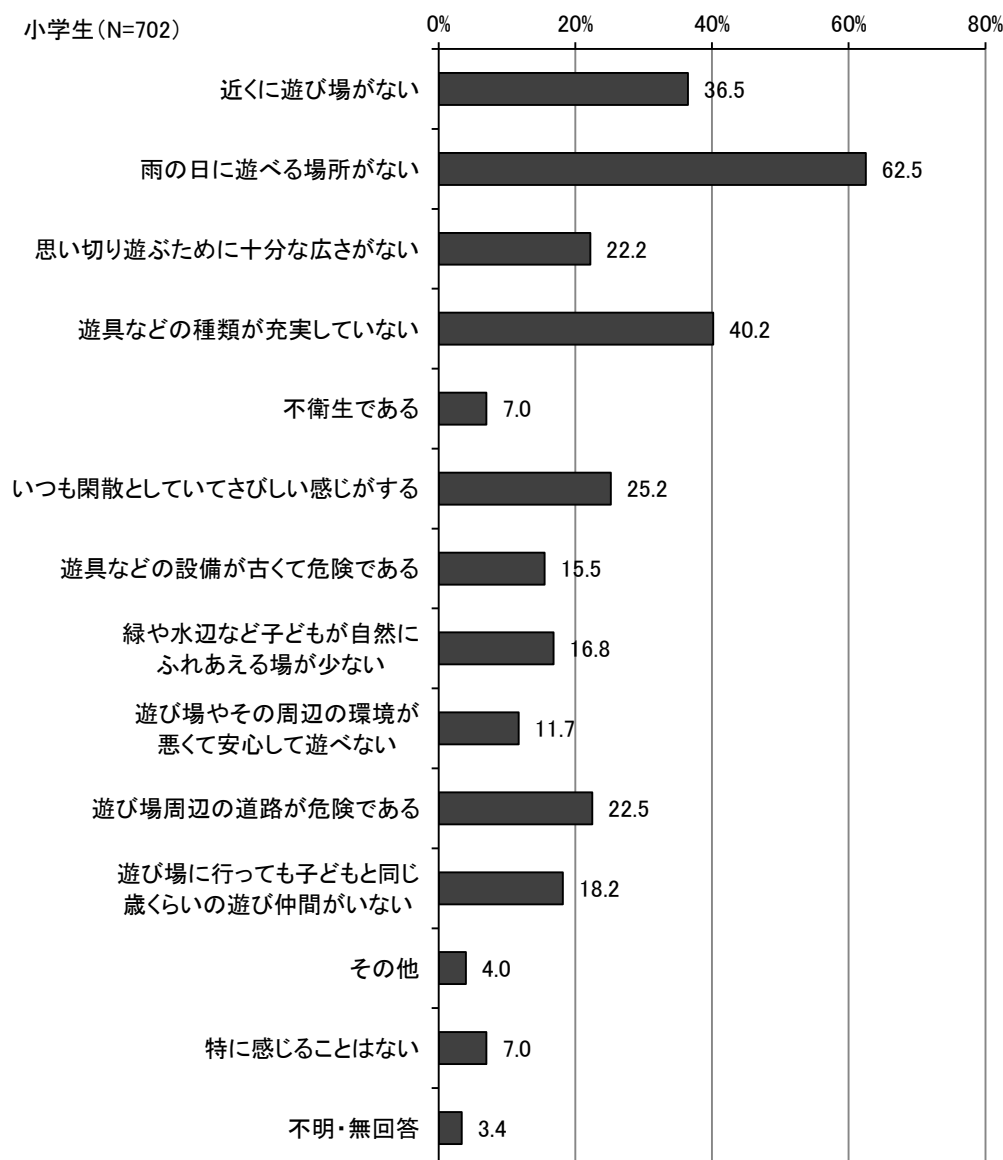


## 12 生活環境の整備や子どもの安全の確保（小学生）

### （１）地域の子どもの遊び場に関して、日頃感じること〈複数回答〉

〔小学生調査…問 20〕

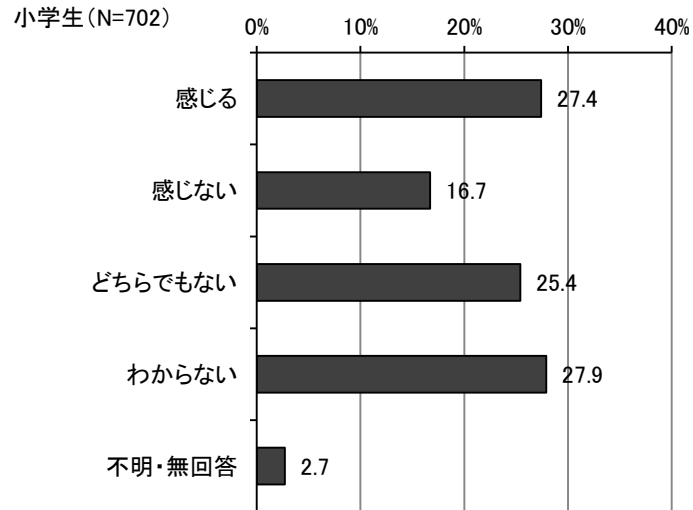
子どもの遊び場に関して、日頃感じることとしては、「雨の日に遊べる場所がない」が 62.5%と最も高く、次いで、「遊具などの種類が充実していない」が 40.2%となっています。



## (2) 居住地域の子どもに関する治安の印象〈単数回答〉

〔小学生調査…問 21〕

居住地区の治安の悪化に関しては、「感じる」「感じない」「どちらでもない」「わからない」が概ね拮抗する結果となっています。



**<就学前>****環境整備等について**

- ・公園の遊具が少ないので増やして欲しい。
- ・砂場にネコの糞があって不衛生で遊べなかったことがあり、定期的に掃除をして欲しい。
- ・公園に休憩できる日除けのあるベンチの設置をして欲しい。
- ・汚い公園が多すぎる。ボロボロの遊具。子どものことが考えられていないと思う。
- ・子どもたちがのびのび遊べる公園を整備して欲しい。いろいろな保育サービスが紹介されていたがあまり知らないものが多かった。もっと詳しく利用方法や費用など広報して活用していけるようにすれば良いと思う。
- ・子どもの安全を第一に考えて欲しい。
- ・地域の公園も遊具が少なく手入れも地域の人が好意で草抜きなどしてくれている状態。どこが管理するのかなど、はっきりさせて市が管理、草抜きなどしたら良いのではないかと思う。

**児童館について**

- ・西脇に住んでいながら小野や滝野などの児童館を利用する方が多くいる。自分の住むまちである西脇の児童館が充実していればと思う。
- ・平成 27 年度に茜が丘にできる児童館はぜひ利用しやすい魅力的な施設にして欲しい。

**幼稚園での2年・3年保育の実現について**

- ・色んな友だちや先生と関わりながら、色々な遊びをする事で身体的にも精神的にも大きく成長していく。5歳からでは遅すぎる。
- ・多数が保育園→幼稚園へ転入している。その度に入園、卒園、制服の購入があり、仕事をしている親にとって休まなければならない日が多くなり、負担が大きい。
- ・西脇に来て初めて、幼稚園が5歳～1年間という制度を利用した。小学校入学の為の準備という点ではとても充実した1年間になったと思う。
- ・幼稚園を3年制にするか週1回の親子交流教室の実現をお願いする。近所に小さい子どもがいないので、子どもが同年代の子と遊ぶ機会が全然ない。
- ・幼稚園の3年保育の実施。

**幼稚園での教育について**

- ・幼稚園の子どもたちは何でもスポンジのように吸収し、頭もやわらかい素晴らしい時期。それなのに平仮名、数字、何も教えることをせず「遊びの中で学ぶ」なんてきれいごとを言っているだけではもったいない。読み書きぐらい教えて欲しい。
- ・幼稚園教育は大事なのでなくさないで欲しい。
- ・幼稚園は残して欲しい。完全給食になったら親は助かると思う。
- ・保幼一体になると質の高い教育、保育をしてもらえるのか。西脇市はあまりそういうことに力を入れていないように感じる。

**一時預かりの充実について**

- ・仕事をしている母親にとって、病児保育の充実や土日祝日の保育の充実があれば、職場のスタッフや保育所に対して気兼ねなく仕事が出来ると思う。

- ・1日保育の実現を。午前保育だと送ったと思ったらすぐ迎えに行かないといけない。
- ・一時保育の利用がもっとしやすくなれば(料金)いいなあと思う。
- ・「一時預かり保育」というのは、就労していない主婦は息抜きや用事の為と言って気軽に利用してはいけない様に感じる。

### 情報提供について

- ・子育て学習センターや、子育て支援サービスの場所や時間がわからないので詳しく書いた(利用の仕方など)ものを子育てしている家庭に送って欲しい。
- ・仕事の情報をもっとママ向けに発信して欲しい。

### 医療について

- ・子どもの熱など夜間急遽見て欲しい時、神戸や加古川などに行かなくてはならない。親にとって負担。市立病院の小児科にもっと力を入れて欲しい。
- ・西脇保育園で何度か病後児保育を断られた。理由は人手不足。働く親にとっては辛いことだった。
- ・土日祝日の小児救急搬送の充実。
- ・小学3年生以上も医療費の負担をなくして欲しい。多可町のように0割負担にして欲しい。
- ・医療費を無料にして欲しい。
- ・乳幼児医療助成が充実しているのにはすごく感謝している。
- ・休日の小児科を充実して欲しい。
- ・インフルエンザの予防接種を集団で学校ですか、家庭でする場合、助成金があると嬉しい。

### 保育料について

- ・保育料が高すぎる。できれば、控除の対象にして欲しい。
- ・同じ教育なのだから、所得の差で保育料を変えるのはやめて欲しい。
- ・保育料を減額して欲しい。

### 子育て学習センターについて

- ・子育て学習センターで、すでに親同士のグループが出来てしまっている気がして、行きにくい。
- ・子育て学習センターはとても頑張っているが、人数(先生の)が足りていないと思う。
- ・子育て学習センターの先生方の理念や事業は心から共感でき、子育てしやすい住み良いまちだと思う。
- ・西脇市の子育て支援事業にはとても感謝している。学習センターの先生方はとても親切で祖父母が遠いところに住んでいる子どもにとっては「親戚」のような存在であり「先生」でもあり、とてもありがたい。この学習センターの魅力は是非とも新しい若いママさんにも伝わるような仕組みを整えていただきたい。

### 西脇市のよいところについて

- ・都会と比べ保育園への入園は容易なのでありがたい。

### その他不満等について

- ・このアンケートで初めて幼稚園の預かり保育がなくなることを知った。親が働いていたら幼稚園に通わせることができない西脇市にはなあって欲しくない。

- ・子どもの健診に行った時、相談させてもらったが「後日連絡します」と言われ、連絡が来たのは1ヵ月後だった。対応が遅い。
- ・育児サークルマミイ等活動は沢山有りますが、途中からだとやはり入りにくいと思い、なかなか足が進まない。
- ・病気等で子どもを見てくれる人はいますか？と必ず仕事先で聞かれる。実際いないが「います」と答えないと仕事に就けない。病気の時に預けられる所があればと願っている。

### その他要望・期待することについて

- ・子育てに関わる保育者、保育士、保健師等の方々にきちんとしたスキルアップの機会を持ってもらって指導力や子育てをする母親への対応、子どもたちの多様化する問題等に対応できる力を持っていただきたいし、その研修等を市や県、国などが積極的に行って欲しいと思っている。
- ・父親参観など、父親にもう少し”子育て”について勉強(理解)する機会を増やして欲しい。まだまだ母親の負担が大きいと思う(家庭によって違いはあると思うけど)。
- ・少子化で子どもが少なくなってきた今だからこそ、年齢が違う子どもたちが関わる事ができる場所がもっとあっても良いと思う。
- ・皆様からの意見をできるだけ取り入れたまちづくりを期待していますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・市の中心部に図書館のような施設があれば、みんなが利用しやすいのでは…と思う。
- ・現在保育園での一時預かりを利用していますが、週3日までしか預かりできず、仕事する上でもう少し自由に預かっていただけたらいいと思う。また、一時預かりを実施している園が少なく、遠方にまで行っている。どこの園でも気軽に預かりをして頂けると助かる。
- ・母乳専門の助産師さんがいてくれたらたくさんのお母さんが安心すると思う。
- ・健康づくりセンターでの乳幼児の健診で発達の遅れが見られた子に対するその後の支援、取り組みを充実させて欲しい。
- ・認定こども園に関する情報をもっと公開して欲しい。
- ・子育て支援は、決して親を甘やかすためのものではない、それも勘違いしてはいけないと思っている。何より、子どもの健やかな成長に良い環境になりますように。
- ・全ての会社に育児休暇を作って欲しい。
- ・働きながら子育てをしやすいように事業所に呼び掛けたりして欲しい。
- ・定期健診、予防接種など平日だけでなく、土日を使った日程を設けて欲しい。
- ・2時間ほどでも気軽に子どもを預けられて、ホッと一息リフレッシュが出来る施設と支援が欲しい。
- ・市内に1ヶ所でも長期休業のない学童保育施設があれば嬉しい。
- ・保育園での保育時間を柔軟にして欲しい。
- ・天神池スポーツセンター周辺の遊べる遊具施設を作って欲しい。
- ・土曜日保育を1日にして欲しい。
- ・シルバー人材による一時預かり制度はとて素晴らしいと思う。利用者が少なくてもやめないで欲しい。
- ・幼保一元化するのであれば、公立・私立どちらも選択できるように必ず公立の施設を残して欲しい。

## <小学生>

### 医療の体制について

- ・医療費を無償化して欲しい。収入別に料金が異なるのは、不公平に感じる。
- ・インフルエンザ予防接種を無料にして欲しい。
- ・病児・病後児保育の整備。
- ・医療体制の充実。

### 環境整備について

- ・雨の日に遊べる場所が欲しい。
- ・遊具があって、安心して子どもたちが集まれる公園などの場所が欲しい。
- ・歩道（通学路）の整備をして欲しい。

### 学童保育について

- ・学童保育の充実。
- ・放課後学校で遊ばせられるようにして欲しい。
- ・各地域で放課後を過ごさせたい。
- ・学童保育のおやつ代が 1,000 円というのは高いと感じる。

### その他不満・意義等について

- ・認定こども園の普及に反対。0～3歳までの子どもは家庭で過ごす時間が重要で、誰でも利用できてしまうのはメリットではなくデメリットだと思う。
- ・子育て環境は市内ではかなり格差があるように感じる。人口の多い地域だけ充実させてもらっても、その他の地域は利用できる回数も少なく不公平な感じがあるので、小さくてもいいので各地域にあって欲しい。
- ・就学前から就学後の連携が取れていない。健康づくりセンターも古いし、町づくり健診も市民会館しか利用したことがありませんが狭くて暗い。子育てのことを気軽に相談しに行ける雰囲気がありません。もう少し、子どもの発育に関して詳しい職員を増やして欲しい。また、市とは関係ないことかもしれませんが、社協が行なっている支援学級児対象の行事内容を変えた方がいいと思う。市が主体となって全員が等しく参加できるものをお願いします。
- ・学校の対応で納得できない部分が多い。子どもの教育より先生の教育が必要。
- ・他市のように子育て支援や設備に対して積極的な動きが見られず残念に思う。
- ・一時預かり等、行政等の実施されているサポートや支援が情報として全く伝わってこない。
- ・変な親がたくさんいるため学校がいらない所に力を入れている感じがする。
- ・日野地区には子育ての環境施設があまりない。
- ・母子家庭への支援。
- ・低所得家庭への支援。
- ・西脇区は子育て支援サービスよりも、老人サービスに力を入れていると思う。茜が丘へ子育て世代の行政サービスを移行させるようだが、どの世代にターゲットを絞っているのか、正直、市のサービスに不満。公園の遊具を古くて撤去し、新しい遊具は入れないなど、子育て支援からは程遠く同じ市内でも区によってサービスに差を感じてしまいます。区に任せきりにせず、市が統一した支援、サービスを行って欲しい。自治会任せでは「なあなあ」の関係が横行しており、平等ではない。



- ・安心して働ける環境が整っていない。
- ・役員とか委員とか子ども会や子連など役が多すぎて困る。少数人数なので多い人数のところのように合わせられない。
- ・子どもが大きくなるにつれ行動範囲も広がり近くにたくさんの池があり、柵もない所もあり、いつ事故がおきるかとても心配。事故がおきる前に整備をお願いします。

### その他要望・期待することについて

- ・市や学校でノーゲームデーを作って大々的にキャンペーンして欲しい。
- ・地域全体で助け合いながら子育てしていける雰囲気をもっと作って行けば、保護者も安心して過ごすことができるし、子どもたちののびのび育っていけるのではないかと思う。
- ・24時間保育してくれる施設が欲しい。
- ・子どもを連れてママ友と食事ができるところが欲しい。
- ・子どもが行ける店や駄菓子屋も充実して欲しい。
- ・図書館の完成に期待している。
- ・もっと何年も前にこういった取り組みが欲しかった。小さいお子さんのいる家庭の支えになって助けてあげて欲しい。
- ・母親就労サポート。
- ・新しい市長になり、西脇にもっと活力がある、子どもも大人も、元気になるまちにしていきたい。期待している。
- ・障がい児に対する支援の充実。
- ・不審者(車含む)に対する意識を持って生活するための指導が必要。
- ・情報をより多く提示していただきたい。
- ・アンケートだけで終わるのではなく、実際に改善されている事を実感できるようにして欲しい。

### 感想等について

- ・身近な場所での不審者目撃情報がすごく多くて怖いと思う。登下校時の見守りボランティア等、大変ありがたい。地域の高齢者の存在は心強い限りです。
- ・西脇市は他地域に比べると非常に子どもに対する支援が遅れている。将来を担う子どもを育てやすい環境を作ることが大事だと思う。
- ・朝早く部活動がある場合、真冬など薄暗いので治安上、不安。
- ・子どもを育てるとはいかに難しいことか。時間的に、経済的に。
- ・医療面の充実や、学校の設備の改善の見直しも優先順位を考えて取り組んで欲しい。多くの関係者の意見を取り入れアンケート等をされていることは良いことだと思う。
- ・今現在、特に不満に感じていることもない。
- ・子育てに関して支援は必要ですが、各家庭が責任を持つべきだと思うので、今の状況での最善の方法を考えて、なるべく家庭内で解決していくことが理想的だと思う。
- ・いっぱい遊んで子どもの時にしか経験できないことをいっぱい経験してもらいたい。小さい頃から心と体を鍛えることが大事だと思う。